

第21回

大分県民芸術文化祭



継承と創造 おおいた2019

令和元年度
記録集

第21回大分県民芸術文化祭

記録集

第21回

大分県民芸術文化祭

継承と創造おおいた2019



ポスターデザイン
大分県立芸術文化短期大学2年 ビジュアルデザインコース 金丸 なな子

令和元年
10月1日[火] - 11月30日[土]

主催：大分県民芸術文化祭実行委員会
事務局：〒870-0029 大分市高砂町2-33 B1F NPO法人大分県芸術内
TEL 097-536-0522 FAX 097-536-6188
文化祭URL bunkasai-oita.jp

開場行事 10.12 [土] 14:00～ / ouchiko グランシアタ
九重町民劇場旗揚げ20周年記念公演 創作劇『このこえ』

開場行事 11.30 [土] 14:00～ / ouchiko グランシアタ
男声合唱団豊声会創立50周年記念演奏会
～歌い継いで半世紀 いま新たな出発～

県展覧 11.19 [火]～12.22 [日] / 大分県立美術館
第55回記念大分県美術展
書道展・写真展・日洋彫工展 など全34行事



第21回大分県民芸術文化祭ポスター

ポスターデザイン

大分県立芸術文化短期大学2年
ビジュアルデザインコース
金丸 なな子

CONTENTS / 目次 /

ごあいさつ

大分県民芸術文化祭実行委員会会長 戸口勝司	01
大分県知事 広瀬勝貞	02

芸術文化フェスティバル

開幕行事

九重町民劇場旗揚げ20周年記念公演創作劇「このこえ」	03
----------------------------------	----

閉幕行事

男声合唱団豊声会創立50周年記念演奏会 ～歌い継いで半世紀 いま新たな出発～	04
--	----

県美展

第55回記念大分県美術展	05
--------------------	----

異分野交流等新たな展開創出行事

舞踊詩「千年桜」～千年桜の下で、ずっとあなたを待っている～	06
茶道・華道・香道 日本の伝統文化三道に親しむ	06
第51回大分県川柳大会・第14回大分県ジュニア川柳大会	07
第53回大分県俳句大会	07
第55回大分県短歌コンクール	07
ARTPLAZA U_40建築家展2019	07
第19回陶鑄会展	08
第47回都山流尺八九州支部連合演奏会	08
大分交響楽団 創立55周年記念第42回定期演奏会	08
第18回大浪曲大会	08
体験型・音楽アクティビティ・プロジェクトコンパルホールゴスペルコンサート	09
おおいたオペラカンパニー創立10周年記念公演 喜歌劇「メリー・ウィドウ」	09
大分舞台芸術フェスティバル2019	09
四極会芸術文化祭「自遊展」	09
ハワイの文化と伝統料理	10

次代を担う人材育成行事

High School Wind Ensemble	10
第13回春陽会九州研究会展	11
奏りコーダーアンサンブル第15回定期演奏会	11
大分チェンバーオーケストラ第3回室内楽演奏会	11
第10回大分クラリネットアンサンブルコンサート	11
第21回大分市民洋舞踊フェスティバル	12
大分っ子神楽「百合若」(日本博2019参加)	12
第72回大分県高文連中央演劇祭	12

地域文化フェスティバル

5つの芸術文化ゾーン内の連携行事

“落ち葉散り敷く晩秋の候によせて” 長唄三味線演奏会 ～名演奏家と僧侶との共演～	13
花使いライブ／神さま仏さまへの献花	13
ミュージカル油屋熊八(久住バージョン)	14
第1回華舞台	14
伊美別宮社流鎬馬	14
第48回佐伯芸術文化祭	15
KAGUYA舞 稽古～公演	15
しゃみせんいろいろ音楽ワークショップ	15

参加行事

- 文芸 ● 美術 ● 音楽 ● 舞踊 ● 演劇 ● 児童文化 ● 能楽 ● 生活芸術 ● 総合
- 文化一般 ● (公財) 大分県芸術文化スポーツ振興財団 ● 大分県立美術館
- 大分県立歴史博物館

資料

第21回大分県民芸術文化祭の概要	23
新聞記事	25
大分県民芸術文化祭開催要綱	32
令和元年度大分県民芸術文化祭実行委員会・企画部会委員名簿	33

ごあいさつ

令和元年秋、大分県最大の芸術文化イベント大分県民芸術文化祭（第21回）を「継承と創造おおいた2019」を全体テーマに開催いたしました。期間中、17,846人の方が参加した207の様々な芸術文化行事には、327,888人の皆さんにご来場いただき、芸術文化の秋を存分に楽しんでいただけたことと存じます。これも文化祭に集う県内芸術文化団体の皆様の熱意、そして大分県ならびに関係の皆様方の多大なご支援の賜物と心より感謝を申し上げます。

今回は県内各地で盛大に開催された昨年度の国民文化祭、全国障害者芸術・文化祭（第20回県民芸術文化祭）の成果を未来へつなぐ第一歩として新しい取り組みがありました。

文化祭の構成に、芸術文化フェスティバルの「異分野交流等新たな展開創出行事」、「次代を担う人材育成行事」、そして地域文化フェスティバルは「5つの芸術文化ゾーン内の連携行事」が登場し、それぞれの行事に新たに「レガシー枠」を設け、先の国民文化祭で芽吹いた「異なる分野の活動をつなぐ」、「後継者や若者が中心となって企画する」、そして「地域の特性、個性を発信する」取り組みにより一層の支援が行えるようになりました。

また、文化祭実行委員会の主催行事では、開幕行事、九重町民劇場旗揚げ20周年記念公演 創作劇「このこえ」、閉幕行事には、男声合唱団豊声会創立50周年記念演奏会 ～歌い継いで半世紀 今新たな出発～、そして第55回記念大分県美術展など歴史ある団体の活動に触れ、その底力に感動いたしました。

実行委員会では、今後も県内の皆さんの芸術文化するエネルギーを頂き、さらに充実した「大分県民芸術文化祭」を目指してまいりたいと存じます。皆様のご支援をよろしくお願いいたします。



大分県民芸術文化祭実行委員会
会長 戸口 勝司

ごあいさつ

第21回大分県民芸術文化祭が、「継承と創造おおいた2019」をテーマに、大分の秋を彩る県内最大の芸術文化の祭典として各地域で盛大に開催されました。

開幕行事は、九重町民劇場の旗揚げ20周年記念公演となる創作劇「このこえ」でした。九重町に伝わる伝説等を題材とした演劇やミュージカルを毎年公演してきた九重町民劇場の20年の軌跡を追った創作劇で、観客からは出演者の好演に惜しめない拍手が贈られました。

また、開幕行事では、男声合唱団豊声会による創立50周年記念演奏会が、「歌い継いで半世紀 いま新たな出発」をテーマに、50年の成果を特別企画を含む4部構成で披露され、男声合唱団の重厚なハーモニーに会場は魅了されました。

今回は、平成30年に開催した「国民文化祭、全国障害者芸術・文化祭」の成果を継承するために見直した、「異分野交流等新たな展開創出行事」「次代を担う人材育成行事」「5つの芸術文化ゾーン内の連携行事」の各事業区分で行事が開催され、また、今回新たに設けたレガシー枠で6行事が実施されるなど、国民文化祭後初めて開催される県民芸術文化祭として、その成果を活かした新しい取組が行われました。

期間中は県内各地で207行事が開催され、参加者は約1万8千人、延べ約33万人もの多くの県民の皆様が観覧し、文化の香り高いクリエイティブ大分の実現と、本県の文化力向上に大きくご貢献いただいたと感謝しています。

次の文化祭に向けて、多くの参加団体の皆様に準備を進めていただいているところですが、県内のあらゆる地域で、県民の誰もが参加し楽しめる、大分らしさあふれる文化祭を目指しています。県民の皆様には今後ともご協力を賜りますようお願いいたします。

結びに、大分県民芸術文化祭の開催にご尽力いただきました実行委員会をはじめ、参加団体や県民の皆様のご健勝、ご活躍を祈念申し上げ、あいさつとします。



大分県知事

広瀬 勝貞

九重町民劇場旗揚げ20周年記念公演創作劇『このこえ』

開催日時：10月12日（土）14:00～15:30

会 場：iichiko グランシアタ

主 催：九重町民劇場大分県民芸術文化祭

共 催：九重町・九重町教育委員会

後 援：大分県・大分県教育委員会・NPO 法人大分県芸振・大分合同新聞社

観 客 数：500人

参加者数（主催者人数）：50人

九重町民劇場旗揚げ20周年記念公演創作劇「このこえ」国民文化祭後、初めての大きな行事。ラグビーワールドカップの盛り上がる中、例年より多い台風にも負けず来場者は500名を数え、コミカルさを交えた創作劇に観客から感動のコメントが多く寄せられた。

歌唱指導：武者真由

美術：山崎亜美 美術協力：土谷茂昭

照明：有限会社ライティング510

音響：株式会社コージ

大道具製作：馬場正敏、

九重町民劇場大道具部

衣装製作：九重町民劇場衣装部

振付：山田和音、時松愛里

ヘアメイク：乙津芙美子、大野君代

宣伝美術：後藤浩二、create only one HI-CHA

記録：WANピクチャーズ

製作協力：久原淳子



プログラム



作・演出 市村啓二



音楽・ピアノ演奏 中島健作



九重町・ホール建設現場



東京・劇団の稽古場



「おじさんたち、一緒に頑張ろうね」「はい！」



ミュージカル「朝日長者」の稽古風景



行方不明のヤエが見つかり灯里と手を取り合う

当日のアンケートから (回答枚数246枚／入場500人)

○印象に残った台詞・感想

- *このこえ響け 輝け人生 余韻に浸りすぎて忘れました。
- *地元愛、あたたかさが伝わる作品で、ホットな気持ちになりました。観に来てよかったです。
- *感動するところが多くて何度も泣いてしまいました!! など
- *20年前を思い出しました。かたちは違えど、朝日長者よかったです。
- *すごくよかった。グランシアタで観るのもすごくよかったし、この入れものにたえる？ まけない演技！ 泣きました。



カーテンコール「このこえ」全員合唱

男声合唱団豊声会 創立50周年記念演奏会 ～歌い継いで半世紀 いま新たな出発～

開催日時：11月30日（土）14:00～16:00

会場：iichiko グランシアタ

主催：男声合唱団豊声会・

大分県民芸術文化祭実行委員会

観客数：1100人

参加者数（主催者人数）：35人

1969年に発足した男声合唱団豊声会の創立50周年を記念した演奏会として、思い出深い曲や故郷のうたを中心としたプログラムで構成。全曲暗譜で取り組んだ。

指揮者：土谷 正公

ピアニスト：加藤 晴香・【賛助出演】ピアニスト：橋本 詠子

編曲：「豊の国歌めぐり」 深田宏一



プログラム



開場前風景



受付風景



土谷 正公



加藤 晴香



橋本 詠子

当日のアンケートから（回答枚数438枚／入場1,100人）

○感想

*とにかく素晴らしい言葉につきます。本当に心洗われました。皆様に感謝でいっぱいです。

*男声合唱の魅力を感じることが出来ました。ハミングも良かったです、心に響く歌声が素敵でした。



3rd Stage 男声合唱とピアノのためのメドレー「豊の国歌めぐり」



2nd Stage 男声合唱と2台ピアノのための「唱歌の四季」

第55回記念大分県美術展

開催日時：11月19日（火）～12月22日（日）本展

会 場：大分県立美術館（全館）

主 催：大分県美術協会、大分県民芸術文化祭実行委員会、
大分県、大分県教育委員会、
（公財）大分県芸術文化スポーツ振興財団、
大分県立美術館、NPO 法人大分県芸術振、
大分合同新聞社、大分県美術協会

観 客 数：19,106人（巡回展を含む）

出品点数：2,916点（巡回展を含む）

県美展は今回の第55回記念展から、会期がこれまでの3週間から5週間に延長され、書道展・日洋彫工展が各2週間、写真展は1週間の開催となった。ラグビーワールドカップ大分大会の関連イベントの影響で、本展開催が例年より遅い11.19（火）からとなったほか、本展終了後の選抜作品による巡回展（18会場開催予定）が、新型コロナウイルス対応のため、日洋彫工の大野会場（1部中止）、佐伯会場中止、書道日田会場中止となる変更があった。



書道展 作品解説風景



日洋彫工展 作品鑑賞会（日本画）



写真展 作品鑑賞会

/ 第55回大分県美術展 /

	会 期	応募者数	出品点数	展示数	入場者数	審査員
書 道 展	11/19（火）～12/ 1（日）	1,038	1,038	1,034	3,816	島谷 弘幸氏 （九州国立博物館長）
写 真 展	12/ 3（火）～12/ 8（日）	482	780	482	2,361	蜂須賀 秀紀氏 （写真家）
日洋彫工展	12/10（火）～12/22（日）	612	612	585	7,200	後小路 雅弘氏 （九大大学院教授）
総 計	11/19（火）～12/22（日）	2,132	2,430	2,101	13,377	

/ 巡回展 /

会 場		会 期	展示数	入場者数	
書 道 展 (巡回点数50)	佐伯三余館	R1.12. 6 (金) ～ 12. 8 (日)	148	430	1,410
	中津市立小幡記念図書館	R1.12.21 (土) ～ 12.23 (月)	130	290	
	宇佐文化会館・ウサノピア	R2. 1.17 (金) ～ 1.19 (日)	121	440	
	エイトピアおおの	R2. 2.14 (金) ～ 2.16 (日)	100	250	
	A O S E (日田)	R2. 3. 6 (金) ～ 3. 8 (日)	—	—	
写 真 展 (巡回点数35)	きつき生涯学習館	R1.12. 9 (月) ～ 12.15 (日)	107	427	1,478
	はさま未来館	R1.12.16 (月) ～ 12.22 (日)	55	342	
	A O S E (日田)	R1.12.24 (火) ～ 12.28 (土)	52	242	
	グランツたけた	R2. 1.10 (金) ～ 1.13 (月)	53	311	
	佐伯三余館	R2. 1.24 (金) ～ 1.26 (日)	48	156	
日洋彫工展 (巡回点数43)	宇佐文化会館・ウサノピア	R2. 1. 9 (木) ～ 1.12 (日)	60	354	2,841
	中津市立小幡記念図書館	R2. 1.15 (水) ～ 1.19 (日)	87	871	
	A O S E (日田)	R2. 1.27 (月) ～ 2. 2 (日)	65	448	
	★グランツたけた	R2. 2. 4 (火) ～ 2. 9 (日)	57	333	
	津久見市民会館	R2. 2.11 (火) ～ 2.16 (日)	47	260	
	杵築市文化体育館	R2. 2.17 (月) ～ 2.23 (日)	62	555	
	朝倉文夫記念公園文化ホール	R2. 3. 3 (火) ～ 3. 8 (日)	63	20	
	佐伯三余館	R2. 3.13 (金) ～ 3.15 (日)	—	—	
			1,255	5,729	

※書道日田会場並びに日洋彫工、大野会場、佐伯会場は新型コロナウイルス対応のため中止しました。

★は芸術文化キャラバンで実施。

舞踊詩「千年桜」～千年桜の下で、ずっとあなたを待っている～

開催日時：11月23日（土）18:30～20:00

11月24日（日）14:00～15:30

会場：J:COM ホルトホール大分・小ホール

主催：おおいた民謡・民俗芸能活性化委員会

共催：大分県民芸術文化祭実行委員会

観客数：247人

参加者数（主催者人数）：35人

大分県のこれからの舞踊界を担う次世代の二人、和舞踊の小野ひとみ、洋舞踊の秋月淳司と女流書家の西村桃霞のジョイントパフォーマンス。異分野、世代間、伝統と現代の「架け橋」のこのステージでは、表演者と舞台技術者「表方と裏方の共感力」を照明・音響・展示による空間デザインで創出しました。小ホール空間の新しい使い方（演出工夫）も含めて独創的な成果を創出しました。



第三部 創作舞踊「千年桜」



会場風景



幕間 西村桃霞さんによる書の解説

茶道・華道・香道 日本の伝統文化三道に親しむ

開催日時：11月4日（月・祝）13:00～17:00

会場：能楽堂

主催：日本の伝統に親しむ実行委員会

共催：大分県民芸術文化祭実行委員会

観客数：320人

参加者数（主催者人数）：180人

能楽堂という伝統的な施設を生かし、日本の三道（茶道・香道・華道）に触れる会を開催した。始まりを仏教伝来の6世紀まで遡るという伝統ある日本文化を初心者たちが気軽に楽しめるプログラムで提供し好評だった。

参加団体 表千家同門会大分県支部

華道家元池坊大分支部

志野流香道

第一部：コラボステージ

- ・所作の解説
- ・「三道」の歴史紹介
- ・質疑応答
- ・指導者からのメッセージ

第二部：ワークショップ

- ・お盆点体験
- ・聞香体験
- ・生け花体験



第51回大分県川柳大会・第14回ジュニア川柳大会

開催日時：10月14日（月・祝）10:00～16:00

11月24日（日）14:00～15:30

会場：J:COMホルトホール大分

主催：大分県番傘川柳連合会

共催：大分県民芸術文化祭実行委員会

観客数：70人

参加者数（主催者人数）：56人

連合会会員ならびに県下の川柳愛好者による川柳大会。当日はジュニアへの川柳普及を兼ね、小中高生を対象に事前投句によるジュニア川柳大会（表彰式）を開催、被表彰者6名が参加した。



第53回大分県俳句大会

開催日時：11月4日（月・祝）10:00～16:00

会場：J:COMホルトホール大分

主催：大分県俳句連盟

共催：大分県民芸術文化祭実行委員会

観客数：132人

参加者数（主催者人数）：130人

有季定型俳句の普及向上を目的として誰でも参加できる俳句大会。当日は句会のほか、小中学生俳句大会の表彰と、大分県俳句連盟令和元年度の新人賞の表彰を行った。



第55回大分県短歌コンクール

開催日時：11月17日（日）10:00～16:00

会場：J:COMホルトホール大分

主催：大分県歌人クラブ

共催：大分県民芸術文化祭実行委員会

観客数：70人

参加者数（主催者人数）：84人



事前に7首詠の部、1首詠の部で未発表歌を募集、7首詠の部に26編、1首詠の部には106首の作品が寄せられた。作品は事前に作者を伏せて選者が選考し、出詠者全員による互選を実施した。当日は優秀作品を中心に鑑賞、批評をして、最後に入賞作品を表彰した。

ARTPLAZA U_40 建築家展2019

開催日時：10月15日（火）～20日（日）10:00～18:00

会場：アートプラザ1Fギャラリー A・B、2Fアートホール

主催：Oita Architects' Profession

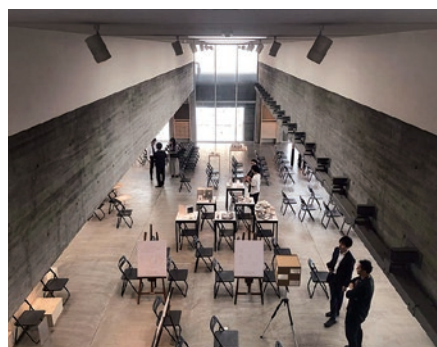
（U_40建築家展2019実行委員会）

共催：大分県民芸術文化祭実行委員会

観客数：752人

参加者数（主催者人数）：21人

大分にゆかりのある40歳未満の若手建築家による展覧会。10回目の節目となる今回は、U_40建築家展に出席した建築家のその後展、過去のアーカイブ展、建築文化を体験するワークショップ、トークイベントなどを行い、多くの方に来場いただいた。



第19回陶鑄会展

開催日時：11月7日(木)～10日(日) 9:00～18:00
 会場：アートプラザ・アートホール
 主催：書道研究陶鑄会
 共催：大分県民芸術文化祭実行委員会
 観客数：800人
 参加者数(主催者人数)：20人

1981年、大分大学の白川青巖先生を主宰に「古典に立脚し、古典に学ぶ」を理念として発足。今回、20名の会員が古典臨書作品、創作物、陶器に揮毫した作品など、約100点を展示した。



第47回都山流尺八九州支部連合演奏会

開催日時：10月13日(日) 11:00～15:30
 会場：iichiko 音の泉ホール
 主催：都山流大分県支部
 共催：大分県民芸術文化祭実行委員会
 観客数：456人
 参加者数(主催者人数)：292人

吹奏技術の向上と伝統音楽の継承と普及を目的に都山流宗家を迎えて九州各県持ち回り演奏会を開催。演奏専門家野村峰山師演奏の2曲、尺八独奏、尺八合奏曲、箏・三絃との合奏曲、全15曲を演奏した。



大分交響楽団 創立55周年記念第42回定期演奏会

開催日時：10月20日(日) 14:00～16:00
 会場：iichiko グランシアタ
 主催：大分交響楽団
 共催：大分県民芸術文化祭実行委員会
 観客数：1108人
 参加者数(主催者人数)：70人

[演奏曲目] (1) フランク 交響曲ニ短調
 (2) チャイコフスキー ヴァイオリン協奏曲
 (3) シャプリエ 狂詩曲「スペイン」
 [指揮者] 山田啓明 [ソリスト] ヴァイオリン 廣津留すみれ



第18回大浪曲大会

開催日時：10月22日(火・祝) 12:30～16:00
 会場：武蔵セントラルホール
 主催：全日本浪曲愛好会
 共催：大分県民芸術文化祭実行委員会
 観客数：302人
 参加者数(主催者人数)：23人

浪曲を中心に漫談や舞踊、曲芸のほかフルートや大正琴などを組み込んで開催した。特に伝統芸能の浪曲ではプロの看板浪曲師2名、浪曲界のレジェンド、曲師1名を招き質の高い舞台を鑑賞してもらった。



体験型・音楽アクティビティ・プロジェクト コンパルホール ゴスペルコンサート

開催日時：11月3日（日・祝）13:30～16:00

会場：コンパルホール文化ホール

主催：コンパルホール共同事業体

共催：大分県民芸術文化祭実行委員会

観客数：329人

参加者数（主催者人数）：124人

ゴスペルの定番曲をはじめ、KIDS部門のオリジナル曲、大分弁ゴスペル「You are Good!～いいやん！大分～」と一般部門の「ふない・れげんだ」2曲に力を入れ大分県民による大分ならではのステージを創り上げた。



おおいたオペラカンパニー創立10周年記念公演 喜歌劇「メリー・ウィドウ」

開催日時：1月23日（土・祝）14:00～16:30

会場：iichiko 音の泉ホール

主催：おおいたオペラカンパニー

共催：大分県民芸術文化祭実行委員会

観客数：300人

参加者数（主催者人数）：50人

まだまだ「敷居が高い」と思われがちなおオペラ公演だが、創立10周年の記念としては広く楽しんでもらえる内容と考えた。観客も舞台上立つ側も心から楽しめる公演になったと思う。これからも子供から年配の方まで楽しんでもらえるようなオペラを公演していきたい。



大分舞台芸術フェスティバル2019

開催日時：10月1日（火）～11月30日（土）

会場：AT HALL

主催：大分舞台芸術フェスティバル実行委員会

共催：大分県民芸術文化祭実行委員会

観客数：390人

参加者数（主催者人数）：35人

「良質な作品を見て頂く」とのコンセプトで開催してきたフェスティバルを県内の活動団体の公演の場、演劇人の交流の場として活用してほしいとの思いから、県内の団体へのオファーに力を入れた。その結果、新たな参加者同志の交流や客層の動員が生まれ、フェスティバルとしてとても意義のある場を創造できた。



四極会芸術文化祭「自遊展」

開催日時：（音楽祭）10月22日（火・祝）14:00～17:00 コンパルホール多目的ホール
（展示会）11月11日（月）～17日（日）9:30～17:00 アートプラザ

主催：四極会大分支部

共催：大分県民芸術文化祭実行委員会

観客数：720人

参加者数（主催者人数）：152人

大分大学経済学部同窓会の展示会。5回目となる今回は、これまでの展示会に加え、「大人の歌音楽祭」をコンパルホール（多目的ホール）で開催。音楽祭では、関の鯛釣り唄に合わせ会場を巻き込めるの踊りや歌声喫茶風にみんなで歌うなど、大分ゆかりの歌やダンスを楽しんだ。



ハワイの文化と伝統料理

開催日時：11月15日（金）iichiko Spacebe 19:00～22:00
11月16日（土）the bridge 12:30～15:00

主催：ハーラウ・オ・プアレヒヴァヒヴァ

共催：大分県民芸術文化祭実行委員会

観客数：60人

参加者数（主催者人数）：30人



アメリカからクムフラのカヴィカ・アルフィッチェとダンサーを迎え、これまで学んできた古典フラと、チェロ奏者とのコラボ演奏による現代フラ、そしてハワイの日本料理の料理長によるハワイの伝統料理の提供、五感で感じるハワイ文化をお届けした。前日にはクムフラによる踊りと楽器のワークショップとリハーサルを公開で実施した。

次代を担う人材育成行事

「High School Wind Ensemble」

開催日時：10月14日（月・祝）14:00～15:30

会場：グランツ竹田 多目的ホール
キナーレ

主催：大分芸術文化支援の会

共催：大分県民芸術文化祭実行委員会

観客数：111人

参加者数（主催者人数）：31人



昨年秋、大分国民文化祭行事・作曲家渡邊琢磨氏のコンサートに感動した竹田高校吹奏楽部の生徒たちと、渡邊琢磨氏のジョイントコンサートが実現した。現代音楽への理解を深めてもらおうと、本年「前衛音楽入門」を上梓した松村正人氏を迎えて、事前に関連講座も開催した。

竹田で自主練習をしていた時、生徒たちは経験したことのない楽器の使い方や聞いたことのないメロディラインに戸惑い、渡邊氏とメールや音源で公演直前までやり取りを続けて公演に臨んだ。初めて現代音楽に触れたことで、生徒たちの中に常識以外の美しいものがあるという意識が芽生え、公演後は、「楽しかった」「面白かった」「こういう風な音楽もあるのだ」と感動していた。次代を担う若い世代が現代音楽に挑戦できたことは、将来の大分の音楽界に一石を投じることになった。観客からも瑞々しい純粋な音楽が心に響いたとの感想が聞かれた。

第13回春陽会九州研究会展

開催日時：10月29日（火）～11月3日（日・祝）

10:00～18:00

会場：アートプラザ

主催：春陽会九州研究会

共催：大分県民芸術文化祭実行委員会

観客数：398人

参加者数（主催者人数）：12人



大分を中心とした九州圏内の、春陽会出品者及び出品予定者による展覧会。作品は100号から130号の大作を中心に20号以上の作品32点の油彩画およびアクリル画を展示した。春陽会研究会本部より講師を招聘し講評を受ける等、若手作家の研鑽の場ともなった。

奏リコーダーアンサンブル第15回定期演奏会

開催日時：10月14日（月・祝）13:30～15:30

会場：竹田市総合文化ホール「グランツたけた」廉太郎ホール

主催：奏リコーダーアンサンブル

共催：大分県民芸術文化祭実行委員会

観客数：138人

参加者数（主催者人数）：23人



グループ結成15周年記念の定期演奏会。プロのリコーダー奏者や愛好家に出演していただき、本格的なリコーダーアンサンブルを楽しんでいた。いただいた。

大分チェンバーオーケストラ第3回室内楽演奏会

開催日時：10月26日（土）18:00～20:00

会場：コンパルホール文化ホール

主催：大分チェンバーオーケストラ

共催：大分県民芸術文化祭実行委員会

観客数：60人

参加者数（主催者人数）：37人



オーケストラのメンバーによる室内楽中心の演奏会。「アマチュアには難しい」とされる小編成の楽曲やモーツァルトの作品に挑戦した。独奏者、大分県立緑丘高校非常勤講師の曾我沙織氏を招き、モーツァルトのピアノ協奏曲などを演奏した。

第10回大分クラリネットアンサンブルコンサート

開催日時：10月31日（木）19:00～20:40

会場：iichiko 音の泉ホール

主催：大分クラリネットアンサンブル

共催：大分県民芸術文化祭実行委員会

観客数：405人

参加者数（主催者人数）：18人



ゲスト奏者に武田忠善氏、飯島泉氏をお迎えし、第10回のクラリネットアンサンブルコンサートを開催した。演奏曲目は、2本のクラリネットのための演奏会用小品第2番（メンデルスゾーン）、魔法使いの弟子（デュカス）、17世紀のハンガリー古典舞曲（ファルカシュ）小四重奏曲（フランス）。

第21回大分市民洋舞踊フェスティバル

開催日時：10月20日（日）12:00～14:30・15:30～17:30

会場：コンパルホール文化ホール

主催：大分市民洋舞踊フェスティバル実行委員会

共催：大分県民芸術文化祭実行委員会

観客数：700人

参加者数（主催者人数）：150人

おおいた洋舞連盟団体によるクラシック、モダンダンス、ジャズダンスの作品の上演。今回の主題作品は一昨年の国民文化祭フィナーレステージ実行委員会主催、大分県芸振の団体が参加して上演された国民文化祭フィナーレステージ「大分の山々巡行」より洋舞のパートを上演した。



大分っ子神楽「百合若」（日本博2019参加）

開催日時：10月13日（日）14:00～16:00

会場：J:COMホルトホール大分・大ホール

主催：NPO法人ふるさと伝統文化協議会

共催：大分県民芸術文化祭実行委員会

観客数：900人

参加者数（主催者人数）：23人

大分市馬場子供神楽による創作神楽「百合若」が「日本人と自然」「日本の美」をテーマにした日本博公演、琉球舞踊「組踊300周年事業」の全国地元伝統芸能として選ばれ披露した。地元大分の次世代を担う神楽団体が、琉球舞踊組踊の国立劇場チームと同じ舞台を踏むまたとない経験になった。



第72回大分県高文連中央演劇祭

開催日時：11月9日（土）9:50～17:40、11月10日（日）9:20～17:00

会場：J:COMホルトホール大分・大ホール

主催：大分県高等学校文化連盟

共催：大分県民芸術文化祭実行委員会

観客数：1100人

参加者数（主催者人数）：100人

高校演劇九州大会出場権をかけたコンテスト形式の上演大会。今年度は11校の高校演劇部が参加して開催、最優秀賞・優秀賞・創作脚本賞・審査員特別賞の各賞を決定した。九州大会出場的最優秀賞は、三重総合高校「ながめせしみに～チャルカの巴～」、12月の九州大会（宮崎県）で優良賞を受賞。優秀賞1席（県総文出場）は、大分豊府高校が「けせらせらせら」が受賞した。



三重総合高校

“落ち葉散り敷く晩秋の候によせて” 長唄・三味線演奏会 ～名演奏家と僧侶との共演

開催日時：11月10日（日）18:30～19:30

会場：豊後高田市 天台宗蓮華山

国宝「富貴寺」

主催：大分県長唄連盟

共催：大分県民芸術文化祭実行委員会

観客数：80人

参加者数（主催者人数）：35人



長唄連盟会員とAPU長唄三味線サークルによる長唄・三味線演奏会を豊後高田市の天台宗蓮華山 国宝「富貴寺」で行った。六郷満山僧侶による「声明」を歌舞伎音楽「長唄」の演目「勧進帳」の演奏に乗せて披露した。

番組

- ご祝儀曲 操り三番叟
唄 杵屋六和花 杵屋六花登 杵屋六絹郎 櫻井美代子 羽田興子
三味線 杵屋六絹也 杵屋六ふじ輝 本間水月
- 日本の名歌 さくら・お猿のかごや・七夕様・証成寺の狸囃子・荒城の月
三味線 APU立命館アジア太平洋大学 長唄・三味線サークル
本間水月 エビタ ニロイ リズ プラクリティ リュウ
ナジャ ダニエル 杵屋六絹也
- 元禄花見踊
三味線 杵屋六絹也 リズ エビタ
低音・・・本間水月 ニロイ
- 勧進帳
唄 杵屋六絹郎 杵屋六花登 杵屋六和花 杵屋六花登
櫻井美代子 羽田興子
三味線 杵屋六絹也 杵屋六ふじ輝 本間水月
声 明 六郷満山僧侶（特別出演）
- 千鶴楽

花使いライブ／神さま仏さまへの献花

開催日時：11月9日（土）17:30～18:30

会場：天念寺川中不動河川敷

主催：里山を守りともに生きる会 N.E.W.B.H

共催：大分県民芸術文化祭実行委員会

観客数：126人

参加者数（主催者人数）：20人

国東半島の草花を使うことにこだわり『いけばな』という枠を超え、その場、テーマに合わせた『花使い』を目指す『花使い人：阿南妙和』による花使いライブ。

花生けとともに地元天台宗僧侶による「声明」、「音楽」のコラボイベント。神様、仏様、自然が一体となり、そこに自然の植物を使っの『花使い』を1つの祈りの形としてパフォーマンスした。国東半島=多くの神社のある土地柄、そこに生きる宗教文化、地域固有の質素ながら豊かな歴史という遺産/レガシーを「日常生活に生きる祈り=献花」というイベントを通して毎年行われる修正鬼会で知られるこの地域を、それ以外でも観光遺産としての魅力の再発見も1つの目的とした。



ミュージカル油屋熊八（久住バージョン）

開催日時：10月22日（火・祝）14:00～16:00

会場：くじゅうサンホール

主催：ミュージカル油屋熊八
（久住バージョン）

共催：大分県民芸術文化祭実行委員会

観客数：350人

参加者数（主催者人数）：30人

久住山の開発や紹介に尽力し、「くじゅうの父」と呼ばれた工藤元平などの郷土の物語を織り込んだミュージカルを公演する。郷土の物語を県内外に発信した。

元平は「別府観光の祖」と言われる油屋熊八と協力し、与謝野寛、晶子夫妻ら多くの文人墨客に久住を案内している。今回は「ミュージカル油屋熊八」に工藤元平らの活躍を織り込んだ久住バージョンに、大分市のダンススタジオ「シオナーズ」ほか、都野保育所太鼓演奏、竹田中学生による民謡「久住高原の唄」など地元の子どもたちも特別出演し公演した。

※関連企画として、ミュージカル開催前2週間、ホールと隣接する久住高原美術館にてミュージカル関連の油屋熊八や工藤元平に関係する地域資料（写真や新聞記事）の展示を行った。



第1回華舞台

開催日時：10月27日（日）12:00～15:30

会場：J:COMホルトホール大分・大ホール

主催：鶴崎芸能文化協会華舞台実行委員会

共催：大分県民芸術文化祭実行委員会

観客数：400人

参加者数（主催者人数）：80人

日舞・民謡・民謡・三味線・大正琴・バレエのジャンルの異なる7団体から、幼児から高齢者まで約90名が一堂に会して日頃の練習の成果を発表した。ゲストに歌手 千秋ひとみ、尺八の安藤盟山・安藤克之を招いて開催した。



伊美別宮社流鏝馬

開催日時：10月15日（火）17:00～17:40

会場：伊美別宮社境内

主催：伊美別宮社流鏝馬保存会

共催：大分県民芸術文化祭実行委員会

観客数：350人

参加者数（主催者人数）：100人



大分県選択無形民俗文化財の「伊美別宮社やぶさめ」は国東市国見町の伝統行事、県内で唯一残る流鏝馬である。大勢の参拝客が見守る中、氏子の代表（射手）が馬を走らせながら馬上より6本の矢を放ち、五穀豊穡や参拝客の家内安全を祈った。

第48回佐伯芸術文化祭

開催日時：11月22日（金）～24日（日）11:00～15:40

会場：佐伯文化会館ほか

主催：佐伯文化振興会

共催：大分県民芸術文化祭実行委員会

観客数：1200人

参加者数（主催者人数）：320人

佐伯市の古典文化をはじめ、地方の文化を取り入れて開催。佐伯文化振興会所属の29団体（日舞、新舞踊、民謡、書道、写真、美術、吟詠、太鼓、茶道、華道、三曲、短歌、俳句、川柳等）が日頃の成果を発表し市民の皆様に鑑賞していただいた。



KAGUYA 舞 稽古～公演

開催日時：（稽古）野津中央公民館

10/31（木）～11/2（土）10:00～18:00

（公演）臼杵市多福寺 11/3（日）18:30～19:30

主催：KAGUYA舞実行委員会

共催：大分県民芸術文化祭実行委員会

観客数：150人

参加者数（主催者人数）：19人

城下町が幻想的な竹灯籠で飾られる「うすき竹宵」歴史ある正覚山多福寺にて、世界を舞台に活躍する舞踊家・那須シズノ氏演出によるKAGUYA舞公演を開催した。「見ているだけで涙が流れる」と多くの賛辞をいただき、4度目となる今回も儚く幽玄なる日本の舞の舞台芸術を多くの方に鑑賞していただいた。



しゃみせんいろいろ音楽ワークショップ

開催日時：10月26日（土）19:00～20:00

会場：パトリア日田

主催：パトリア日田指定管理者（株式会社ケイミックス）

共催：大分県民芸術文化祭実行委員会

観客数：100人

参加者数（主催者人数）：2人

三味線と津軽三味線奏者のお二人を招き、日本の伝統楽器の一つであるしゃみせんの演奏会とワークショップを開催した。

【出演】上原潤之助（三味線）、小山慶宗（津軽三味線）
【曲目例】ソーラン節・こきりこ節・島唄・ご当地民謡など



／ 参 加 行 事 ／

部門	行事名	実施日	会場	主催者
文芸	第21回横光利一俳句大会 表彰式	11月2日(土)	宇佐市民図書館・視聴覚ホール	宇佐市・宇佐市教育委員会・豊の国宇佐市塾
美術	ムーミン展	6月29日(土)～9月1日(日)	大分県立美術館 1階展示室A	ムーミン展大分展実行委員会
美術	大分銀行本店ロビー展 安東芳子個展	7月22日(月)～9月20日(金)	大分銀行本店2階画廊フロア	株式会社大分銀行
美術	第54回豊光会展	8月26日(月)～9月1日(日)	大分県立美術館	豊光会
美術	大分二紀展2019	8月27日(火)～9月1日(日)	大分県立美術館	一般社団法人二紀会大分支部
美術	第62回別府市美術展	8月27日(火)～9月8日(日)	別府市美術館	別府市美術協会
美術	19(第50回)大分自由美術展	9月3日(火)～9月8日(日)	大分県立美術館	大分自由美術
美術	第4回大分武漢子ども夢交流展	9月4日(水)～9月8日(日)	大分県立美術館	NPO法人遊鳳国際文化交流協会
美術	第6回大分武漢友好美術展	9月4日(水)～9月8日(日)	大分県立美術館	NPO法人遊鳳国際文化交流協会
美術	書家 池末碩秀展	9月15日(日)～9月17日(火)	iichiko アトリウムブラザ	木雞社
美術	第38回写真クラブ「白陽会」写真展	9月16日(月)～9月22日(日)	大分市アートブラザ ギャラリーB	写真クラブ白陽会
美術	郷土玩具「一文人形」絵付けワークショップ	9月16日(月・祝)	柞原八幡宮・仮宮(神楽堂)	大分県立芸術文化短期大学
美術	現代美術二等兵「伝承駄美術 ダルマめぐり」	展示:9月20日(金)～11月2日(土) アートツアー:9月23日(月・祝)	大分市中心街各所	大分県立芸術文化短期大学
美術	江戸浮世絵の黄金時代 The Ukiyo-e 歌川派ー豊春から国芳、広重まで	9月20日(金)～10月27日(日)	大分県立美術館	歌川派展実行委員会
美術	ベップ・アート・マンス2019	9月21日(土)～11月10日(日)	別府市内各所	混浴温泉世界実行委員会
美術	関口光太郎 in BEPPU	9月21日(土)～11月10日(日)	トキハ別府店	混浴温泉世界実行委員会
美術	第56回民踊まつり	9月23日(月)	iichiko 音の泉ホール	日本民謡研究会九州支部
美術	大分銀行本店ロビー展 大分の日本画10人展	9月24日(火)～11月22日(金)	大分銀行本店2階画廊フロア	株式会社大分銀行
美術	日本の美意識 一刀剣と金工一	9月27日(金)～10月22日(火)	大分県立美術館	日本の美意識展実行委員会
美術	大分×ウェールズ友好交流 The Art of Wales展	9月27日(金)～10月27日(日)	大分県立美術館	(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団ほか
美術	第51回文化芸能発表会 第37回湯布院町チャリティー芸能大会	10月6日(日)	由布市湯布院公民館 大ホール	由布市湯布院町文化芸能振興会
美術	第28回九重の自然を描く絵画展・ 第9回九重の自然を撮る写真展	10月15日(火)～10月20日(日)	九重文化センター	九重の自然を描く絵画展実行委員会
美術	第28回けんしん美術展	10月15日(火)～10月24日(木)	大分県信用組合 本店5階ホール	大分県信用組合
美術	第30回豊後大野市アマチュア美術展	10月19日(土)～11月24日(日)	朝倉文夫記念文化ホール	朝倉文夫記念館
美術	西村正幸 ワークショップ「黒板家族～平和をつくる者 Peacemakers～」	ワークショップ:10月20日(日) 展示:10月21日～11月2日(土)	ワークショップ:セントボルト中央町商店街ダイソー前 展示:大分合同新聞社旧印刷室・紙庫	大分県立芸術文化短期大学
美術	県立大分東高校同窓有志の会 結成50周年 やらうかい展	10月22日(火)～11月1日(金)	大分信用金庫 だいしんギャラリー	やらうかい
美術	大分合同新聞油絵教室作品展	10月23日(水)～10月27日(日)	アートブラザ	大分合同新聞文化教室油絵講座
美術	スカイランタンプロジェクト	10月26日(土)	大分県立芸術文化短期大学 シンボルロード	大分県立芸術文化短期大学
美術	網中いつる「Lively」	10月26日(土)～11月29日(金)	大分県立芸術文化短期大学 附属図書館	大分県立芸術文化短期大学

部門	行事名	実施日	会場	主催者
美術	第28回けんしん美術展 入賞作品巡回展	10月28日(月)～11月7日(木)	大分県信用組合 本店営業部	大分県信用組合
美術	Parfun (パルファン)	11月2日(土)～9日(土)	Sempervivum(センペルビウム) (別府市)	大分県立芸術文化短期大学
美術	第68回大分県高等学校文化連盟美術・ 工芸中央展	11月7日(木)～10日(日)	大分県立美術館 3階展示室B	大分県高等学校文化連盟美術専門部
美術	第42回大分県俳画協会主催俳画展	11月10日(日)～11月17日(日)	iichiko 総合文化センター B1F 県民ギャラリー	大分県俳画協会
美術	写真展「ミックスサンド」	11月11日(月)～11月23日(土)	Gallery & Space Bosque(ぎゃらりー あんどすべーすばすけ)大分市中央町	teamミックスサンド
美術	第28回けんしん美術展 入賞作品巡回展	11月11日(月)～11月24日(日)	山頭火秋山巖版画館 (竹田市 但馬屋老舗隣)	大分県信用組合
美術	第三回滝美展	11月15日(金)～17日(日)	滝尾校区公民館	滝美展実行委員会
美術	中山流発表会「令和元年 晩秋に踊る」	11月17日(日)	竹田市総合文化ホール グランツたけた	中山民俗舞踊研究所大分県支部
美術	「three」三人展 (網中いつる・国本泰英・西口顕一)	11月23日(土)～12月1日(日)	ガレリア竹町 wazawaza2F	大分県立芸術文化短期大学
美術	大分銀行本店ロビー展 植山 佳子 展	11月25日(月)～1月24日(金)	大分銀行本店2階画廊フロア	株式会社大分銀行
美術	思い出サンプラプロジェクト「お菓子の家」	12月7日(土)～12月25日(水)	大分祝祭の広場	大分県立芸術文化短期大学
美術	花柳笹之丞・芳村伊久之介 し のぶ会	12月1日(日)	J:COM ホルトホール大分	笹一門会
美術	ARTPLAZA Pickup Artist 展 vol.8 ループ・マイルール	12月7日(土)～15日(日)	アートプラザ 2階アートホール	アートプラザ共同事業体
美術	令和元年度 第71回芸術緑丘高等学校 制作展	12月17日(火)～22日(月)	大分市立美術館	大分県立芸術緑丘高等学校
美術	アートプラザ クリスマスアートマーケット vol.35	12月21日(土)	アートプラザ 2階アートホール、 60'sホール	アートプラザ共同事業体
音楽	第810回大分銀行ウエズデイコンサート 黒木真子(ヴァイオリン) 吉元優喜乃(ピアノ)	9月11日(水)	大分銀行本店2階画廊フロア	株式会社大分銀行
音楽	Primaveraコンサート～光～	9月13日(金)	iichiko 音の泉ホール	Primavera(プリマペーラ)
音楽	第47回大分県音楽コンクール予選	9月14日(土)	iichiko 音の泉ホール	大分県音楽協会
音楽	第4回関の鯛つり唄日本一大会	9月14日(土)	大分市佐賀関市民センター	NPOさがのせきまちづくり協議会
音楽	大分県立芸術文化短期大学・航空自衛隊 西部航空音楽隊合同演奏会	9月14日(土)	大分県立芸術文化短期大学 音楽ホール棟音楽ホール	大分県立芸術文化短期大学
音楽	萬謡會 2019 みんなようフェスタ	9月15日(日)	大分市平和市民公園能楽堂	大分県民謡研究会萬謡會
音楽	芸術文化キャラバン カサ・デ・ギターラ	9月17日(火)	豊後大野市立朝地中学校	芸術文化を通した青少年健全育成事業実行委員会 /NPO法人大分県芸術/豊後大野市教育委員会
音楽	第811回大分銀行ウエズデイコンサート 大分クラリネットアンサンブル	9月18日(水)	大分銀行本店2階画廊フロア	株式会社大分銀行
音楽	芸術文化キャラバン 大分県三曲協会	9月20日(金)	九重町立南山田小学校	芸術文化を通した青少年健全育成事業実行委員会 /NPO法人大分県芸術/九重町教育委員会
音楽	第20回別府古楽祭	9月23日(月)	別府市公会堂大ホール	大分古楽研究会
音楽	芸術文化キャラバン 管楽器プレイヤーズ大分	9月24日(火)	佐伯市立直川中学校	芸術文化を通した青少年健全育成事業実行委員会 /NPO法人大分県芸術/佐伯市教育委員会
音楽	芸短音楽科コンサートシリーズNo.103 若さあふれるコンサート	9月25日(水)	iichiko 音の泉ホール	大分県立芸術文化短期大学
音楽	芸術文化キャラバン 室内楽おいた～ grand ～	9月28日(土)	臼杵市立野津中学校	芸術文化を通した青少年健全育成事業実行委員会 /NPO法人大分県芸術/臼杵市教育委員会
音楽	スポーツと音楽 オーケストラコンサート	9月29日(日)	iichiko グランシアタ	(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団

部門	行事名	実施日	会場	主催者
音楽	ワンコインリレーコンサートVol.1 声楽アンサンブル イル・デーヴ	10月2日(水)	iichiko 音の泉ホール	(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団
音楽	芸振文化キャラバン グループUNO	10月2日(水)	竹田市立白丹小学校	芸術文化を通した青少年健全育成事業実行委員会 /NPO法人大分県芸振/竹田市教育委員会
音楽	佐藤美枝子客員教授声楽公開レッスン	10月5日(土)、6日(日)	大分県立芸術文化短期大学 音楽ホール棟音楽ホール	大分県立芸術文化短期大学
音楽	大分マンドリンオーケストラ 第32回定期演奏会	10月6日(日)	iichiko 音の泉ホール	大分マンドリンオーケストラ
音楽	大分合同月1プレミアム講座 藩主菩提寺「碧雲寺」で 聴く奉納邦楽 長唄と僧侶による声明コラボレーション	10月6日(日)	竹田市「碧雲寺」	大分県長唄連盟
音楽	芸振文化キャラバン 洗足学園音楽大学同窓会大分県支部	10月8日(火)	中津市立今津中学校 (会場 今津コミュニティセンター)	芸術文化を通した青少年健全育成事業実行委員会 /NPO法人大分県芸振/中津市教育委員会
音楽	芸振文化キャラバン グループUNO	10月8日(火)	国東市立武蔵東小学校	芸術文化を通した青少年健全育成事業実行委員会 /NPO法人大分県芸振/国東市教育委員会
音楽	第812大分銀行ウエズデイコンサート 佐藤 梢(フルート) 後藤秀樹(ピアノ)	10月9日(水)	大分銀行本店2階画廊フロア	株式会社大分銀行
音楽	芸振文化キャラバン 大分二期会	10月10日(木)	佐伯市立渡町台小学校	芸術文化を通した青少年健全育成事業実行委員会 /NPO法人大分県芸振/佐伯市教育委員会
音楽	室内楽おおいた〜 grand 〜 第8回定期演奏会	10月10日(木)	iichiko 音の泉ホール	室内楽おおいた〜 grand 〜
音楽	芸振文化キャラバン ピアノ演奏グループ「O'未来」	10月11日(金)	別府市立南立石小学校	芸術文化を通した青少年健全育成事業実行委員会 /NPO法人大分県芸振/別府市教育委員会
音楽	芸振文化キャラバン おおいたオペラカンパニー	10月12日(土)	別府市立鶴見小学校	芸術文化を通した青少年健全育成事業実行委員会 /NPO法人大分県芸振/別府市教育委員会
音楽	令和元年度 公益財団法人日本民謡協会 民謡民舞大分県連合大会	10月13日(日)	大分市平和市民公園能楽堂	(公財)日本民謡協会大分県連合委員会
音楽	ぐっさんのハッピーオンステージ 全国50カ所ツアー(山口 智充)	10月13日(日)	津久見市民会館大ホール	津久見観劇会
音楽	第55回定期演奏会	10月14日(月・祝)	iichiko グランシアタ	大分県立芸術文化短期大学
音楽	第20回長唄さくら会記念おさらい会	10月16日(水)	立命館アジア太平洋大学2F和室	長唄 さくら会
音楽	第813回大分銀行ウエズデイコンサート 松本華子(ヴァイオリン) 吉田茉莉子(ピアノ)	10月16日(水)	大分銀行本店2階画廊フロア	株式会社大分銀行
音楽	芸振文化キャラバン ピアノ演奏グループ「O'未来」	10月18日(金)	中津市立北部小学校	芸術文化を通した青少年健全育成事業実行委員会 /NPO法人大分県芸振/中津市教育委員会
音楽	芸振文化キャラバン 管楽器プレイヤーズ大分	10月18日(金)	中津市立三光中学校	芸術文化を通した青少年健全育成事業実行委員会 /NPO法人大分県芸振/中津市教育委員会
音楽	芸振文化キャラバン 室内楽おおいた〜 grand 〜	10月18日(金)	姫島村立姫島中学校	芸術文化を通した青少年健全育成事業実行委員会 /NPO法人大分県芸振/姫島村教育委員会
音楽	第73回瀧廉太郎記念全日本高等学校声楽 コンクール	10月18日(金)〜10月20日(日)	竹田市総合文化ホール グランツたけた	竹田市
音楽	500人で歌おう 童謡唱歌の会	10月20日(日)	iichiko 音の泉ホール	コーロ・アミーチ
音楽	第33回琴城流大分支部大正琴演奏会	10月24日(木)	コンパルホール	琴城流大正琴振興会大分支部
音楽	小林道夫チェンバロリサイタル事前レクチャー	10月26日(土)	iichiko Space Be リハーサル室	(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団
音楽	iichiko グランシアタ・ジュニアオーケストラ 竹田高校器楽部ジョイントコンサート	10月27日(日)	グランツたけた 廉太郎ホール	(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団
音楽	第42回大分詩道会吟剣詩舞道大会	10月27日(日)	大分県農業会館 6階ホール	淡窓伝光霊流大分詩道会
音楽	第42回別府市民合唱祭	10月27日(日)	別府ビーコンプラザ フィルハーモニアホール	別府市民合唱協会
音楽	芸振文化キャラバン 大分県人形劇サークル協議会	10月30日(水)	佐伯市立佐伯小学校	芸術文化を通した青少年健全育成事業実行委員会 /NPO法人大分県芸振/佐伯市教育委員会
音楽	芸振文化キャラバン 室内楽おおいた〜 grand 〜	11月1日(金)	大分市立植田西中学校	芸術文化を通した青少年健全育成事業実行委員会 /NPO法人大分県芸振/大分市教育委員会

部門	行事名	実施日	会場	主催者
音楽	芸術文化キャラバン 大分県庁職員吹奏楽団	11月2日(土)	大分市立数戸小学校	芸術文化を通した青少年健全育成事業実行委員会 /NPO法人大分県芸術振/大分市教育委員会
音楽	ワンコインリレーコンサートVol.2 和太鼓+コンテンポラリーダンス	11月2日(土)	iichiko 音の泉ホール	(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団
音楽	音楽総合コース 学生と教員による作曲作品展	11月2日(土)	大分県立芸術文化短期大学 音楽ホール棟音楽ホール	大分県立芸術文化短期大学
音楽	『ベルカントへの誘い』～行天祥晃、 芸短大での15年を振り返って～	11月3日(日)	大分県立芸術文化短期大学 音楽ホール棟音楽ホール	大分県立芸術文化短期大学
音楽	芸術文化キャラバン 大分県人形劇サークル協議会	11月3日(日)	コアやまくに	NPO法人大分県芸術振/コアやまくに
音楽	B混記念合唱団クール・あおやま創団60周年 記念演奏会	11月4日(月・祝)	別府ビーコンプラザ フィルハーモニアホール	B混記念合唱団クール・あおやま
音楽	芸術文化キャラバン 管楽器プレイヤーズ大分	11月6日(水)	杵築市立大田小学校	芸術文化を通した青少年健全育成事業実行委員会 /NPO法人大分県芸術振/杵築市教育委員会
音楽	芸術文化キャラバン 大分県人形劇サークル協議会	11月7日(木)	別府市立大平山小学校	芸術文化を通した青少年健全育成事業実行委員会 /NPO法人大分県芸術振/別府市教育委員会
音楽	芸術文化キャラバン 大分マンドリンオーケストラ	11月7日(木)	杵築市立杵築小学校	芸術文化を通した青少年健全育成事業実行委員会 /NPO法人大分県芸術振/杵築市教育委員会
音楽	芸術文化キャラバン 大分二期会	11月8日(金)	日出町立日出小学校	芸術文化を通した青少年健全育成事業実行委員会 /NPO法人大分県芸術振/日出町教育委員会
音楽	芸術文化キャラバン 大分県人形劇サークル協議会	11月9日(土)	宇佐市立横山小学校	芸術文化を通した青少年健全育成事業実行委員会 /NPO法人大分県芸術振/宇佐市教育委員会
音楽	芸術文化キャラバン 大分県三曲協会	11月12日(火)	別府市立別府中央小学校	芸術文化を通した青少年健全育成事業実行委員会 /NPO法人大分県芸術振/別府市教育委員会
音楽	芸術文化キャラバン 大分県児童文化研究会	11月13日(水)	中津市立和田小学校	芸術文化を通した青少年健全育成事業実行委員会 /NPO法人大分県芸術振/中津市教育委員会
音楽	芸術文化キャラバン グループUNO	11月13日(水)	日田市立有田小学校	芸術文化を通した青少年健全育成事業実行委員会 /NPO法人大分県芸術振/日田市教育委員会
音楽	第814回大分銀行ウエズデコンサート 日本フィル弦楽四重奏団(ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ)	11月13日(水)	大分銀行本店2階画廊フロア	株式会社大分銀行
音楽	芸術音楽科コンサートシリーズNo.104 ピアノ演奏会～ピアノ音楽への誘い～	11月13日(水)	iichiko 音の泉ホール	大分県立芸術文化短期大学
音楽	芸術文化キャラバン 室内楽おおいた～ grand ～	11月14日(木)	大分市立三佐小学校	芸術文化を通した青少年健全育成事業実行委員会 /NPO法人大分県芸術振/大分市教育委員会
音楽	芸術文化キャラバン 大分二期会	11月16日(土)	中津市立本耶馬溪中学校	芸術文化を通した青少年健全育成事業実行委員会 /NPO法人大分県芸術振/中津市教育委員会
音楽	第16回中津An die Musik ピアノコンクール	11月16日(土)～11月17日(日)	中津文化会館大ホール	中津An die Musik
音楽	吟道関心流大分県本部創立50周年記念 全国吟詩大会	11月17日(日)	トキハ会館	吟道関心流大分県本部
音楽	波多野睦美・宮本修 ジョイントリサイタル 二つの「冬の旅」(シュベール)	11月17日(日)	大分県立芸術文化短期大学 音楽ホール棟音楽ホール	大分県立芸術文化短期大学
音楽	青島広志の「クラシックって面白い!」	11月17日(日)	大分県立芸術文化短期大学 人文棟大講義室	大分県立芸術文化短期大学
音楽	第815回大分銀行ウエズデコンサート 桂悠紀(マリンバ) 釘宮真美(ピアノ)	11月20日(水)	大分銀行本店2階画廊フロア	株式会社大分銀行
音楽	芸術文化キャラバン 大分県人形劇サークル協議会	11月21日(木)	宇佐市立佐田小学校	芸術文化を通した青少年健全育成事業実行委員会 /NPO法人大分県芸術振/宇佐市教育委員会
音楽	芸術文化キャラバン カサ・デ・ギターラ	11月22日(金)	中津市立今津小学校	芸術文化を通した青少年健全育成事業実行委員会 /NPO法人大分県芸術振/中津市教育委員会
音楽	第10回淡窓伝光霊流全国吟詠コンクール 決選大会	11月23日(土・祝)	大分県農業会館	淡窓伝光霊流日本詩道会
音楽	第47回大分県音楽コンクール本選	11月24日(日)	iichiko 音の泉ホール	大分県音楽協会
音楽	芸術文化キャラバン 大分県児童文化研究会	11月25日(月)	中津市立真坂小学校	芸術文化を通した青少年健全育成事業実行委員会 /NPO法人大分県芸術振/中津市教育委員会
音楽	ピアノ演奏グループ「O'未来」 第32回定期演奏会	11月29日(金)	iichiko 音の泉ホール	ピアノ演奏グループ「未来」大分県支部

部門	行事名	実施日	会場	主催者
音楽	芸文短大ピアノ教員による演奏会 ～新たな響きとともに～	11月30日(土)	大分県立芸術文化短期大学 音楽ホール棟音楽ホール	大分県立芸術文化短期大学
音楽	第62回カサ・デ・ギターラ ギター演奏会	11月30日(土)	コンパルホール	カサ・デ・ギターラ
音楽	エリカフラウエンコール第21回定期演奏会	12月1日(日)	iichiko グランシアタ	エリカフラウエンコール
音楽	音楽と科学レクチャー #4 音をみる、音をさく、音をさわるコンサート	12月1日(日)	iichiko 音の泉ホール	(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団
音楽	音楽科コンサートシリーズNo.105 管弦打コース演奏会 ～師走に心温まるひとときを～	12月4日(水)	iichiko 音の泉ホール	大分県立芸術文化短期大学
音楽	ウィーンで出逢った3人のロマン派リート・アン サンブル ～小林道夫先生と共に～	12月6日(金)	iichiko 音の泉ホール	歌曲の会
音楽	芸振文化キャラバン ピアノ演奏グループ「O'未来」	12月6日(金)	杵築市立豊洋小学校	芸術文化を通した青少年健全育成事業実行委員会 /NPO法人大分県芸振/杵築市教育委員会
音楽	大分大学邦楽部 第42回定期演奏会	12月7日(土)	iichiko 音の泉ホール	大分大学文化邦楽部
音楽	芸振文化キャラバン 大分マンドリンオーケストラ	12月7日(土)	直川地区公民館	NPO法人大分県芸振/直川文化協会
音楽	第816大分銀行ウエズデイコンサート 小野末希(フルート) 溝口伸一(ギター)	12月11日(水)	大分銀行本店2階画廊フロア	株式会社大分銀行
音楽	芸振文化キャラバン ピアノ演奏グループ「O'未来」	12月12日(木)	国東市立国見中学校 (会場 みんなかん大ホール)	芸術文化を通した青少年健全育成事業実行委員会 /NPO法人大分県芸振/国東市教育委員会
音楽	パーカッショングループ ミレニアム 21st コンサート	12月14日(土)	大分県立芸術文化短期大学 音楽ホール棟音楽ホール	大分県立芸術文化短期大学
音楽	芸振文化キャラバン スウィングエコーズ ジャズオーケストラ	12月14日(土)	別府市立境川小学校	芸術文化を通した青少年健全育成事業実行委員会 /NPO法人大分県芸振/別府市教育委員会
音楽	第43回大分第九のタベ	12月15日(日)	iichiko グランシアタ	特定非営利活動法人おおいの第九を歌 う会・九州交響楽団・大分合同新聞社
音楽	芸短プラスアンサンブル 「エトワール」コンサート	12月15日(日)	大分県立芸術文化短期大学 音楽ホール棟音楽ホール	大分県立芸術文化短期大学
音楽	第817回大分銀行ウエズデイコンサート 田村朋弘(チェロ) 後藤秀樹(ピアノ) 倉田りの(ヴァイオリン)	12月18日(水)	大分銀行本店2階画廊フロア	株式会社大分銀行
音楽	白と黒冬のコンサートPart XXIV(第24回)	12月21日(土)	iichiko 音の泉ホール	白と黒
音楽	長唄松樹會 令和元年お渡り会	12月22日(日)	コンパルホール	長唄松樹會
音楽	津久見榎の実青少年少女合唱団 第26回ほらほらコンサート	12月22日(日)	津久見市民会館大ホール	津久見榎の実青少年少女合唱団育成会
音楽	Pia-Con & 第24回ピアノコンクール・ピアノ グレード	12月28日(土)	iichiko 音の泉ホール	PIARA 大分
演劇	iichiko presents 宝塚歌劇団組全国ツアー 大分公演	9月12日(木)	iichiko グランシアタ	(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団・ OBS大分放送
演劇	劇で恋するワークショップ	9月14日(土) 9月15日(日)	iichiko Space Be リハーサル室	(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団
演劇	「鏡の中のぼく」動画上映会&作者講演会	9月22日(日)	J:COMホルトホール大分 小ホール	NPO法人トラストコーチング マザーズコーチングスクール
演劇	9PROJECT vol.11 「ストリップバー物語」	11月4日(月)	J:COMホルトホール大分	9PROJECT
演劇	劇で恋するワークショップ	11月23日(土・祝) 11月24日(日)	iichiko Space Be リハーサル室	(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団
演劇	劇団水中花プロデュース・演劇公演 「サヨナラ、我が家。」	12月7日(土)～8日(日)	J:COMホルトホール大分 小ホール	演劇公演「サヨナラ、我が家。」 実行委員会
演劇	劇団四季ミュージカル『エビータ』	12月8日(日)	iichiko グランシアタ	OBS大分放送・大分合同新聞社・ 劇団四季
演劇	オペラサークル Opera Piena di Vita第28回公演 歌劇『コシ・ファン・トゥッテ』	12月11日(水)	iichiko 音の泉ホール	大分県立芸術文化短期大学
演劇	ミュージカル体験ワークショップ in 佐伯	12月14・15日(土・日) 12月21・22日(土・日)	佐伯市民会館	(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団

部門	行事名	実施日	会場	主催者
演劇	創作音楽劇 「ANTONIN ヘドヴォルザークの生涯～」	12月18日(水)	iichiko 音の泉ホール	大分県立芸術文化短期大学
能楽	能を楽しむ会 秋の大会	11月13日(水)	大分市平和市民公園能楽堂	能を楽しむ会
児童文化	舞台芸術体験「とりてんたろう物語」	11月9日(土)、10日(日)	大分県立芸術文化短期大学 体育館	大分県立芸術文化短期大学
児童文化	ダンボールこども遊園地	11月16日(土)、17日(日)	大分県立芸術文化短期大学 体育館	大分県立芸術文化短期大学
児童文化	第56回大分県児童文化祭	11月30日(土)	由布市はさま未来館「児童室」	大分県児童文化研究会
児童文化	第55回大分県人形劇フェスティバル	12月4日(水)	臼杵市野津中央公民館	大分県人形劇サークル協議会
児童文化	大分トリニータ×大分県立芸術文化短期大学 オープンサッカー教室&ニータン着せ替えお絵かき	12月14日(土)	豊後企画大分駄原球技場	大分県立芸術文化短期大学
生活芸術	華道家元池坊大分支部いけばな展	10月26日(土)～10月27日(日)	iichiko アトリウムプラザ	華道家元池坊大分支部
生活芸術	芸術文化キャラバン (公社)日本フラワー デザイナー協会大分県支部	12月12日(木)	大分県立竹田支援学校	芸術文化を通じた青少年健全育成事業 実行委員会/NPO法人大分県芸術
総合	第58回芸術祭	10月26日(土)、27日(日)	大分県立芸術文化短期大学	大分県立芸術文化短期大学
総合	第23回なかつ市民芸術祭	10月27日(日)	中津文化会館	特定非営利活動法人中津文化協会
総合	第49回国東町総合文化祭	11月1日(金)～6日(水)	アストくにさきほか	国東町文化協会
総合	第50回くすまち文化祭	11月3日(日)	くすまちメルサンホール	玖珠町文化振興会
総合	第7回しんけん大分学検定	11月3日(日)	大分合同新聞社本社ほか	一般社団法人 大分学研究会
総合	第13回大分県中学校総合文化祭佐伯大会	11月8日(金)	佐伯文化会館	大分県中学校文化連盟
総合	第56回杵築市山香町総合文化祭	11月8日(金)～10日(日)	杵築市役所山香庁舎内 山香中央公民館	杵築市山香町文化連盟
総合	第49回津久見市文化祭	11月8日(金)～11月10日(日)	津久見市民会館	津久見市文化協会
総合	第10回大分国際車いすマラソン大会交流イベント「多文化理解論」 公開講義「大分国際車いすマラソン大会 海外選手とTALK SHOW」	11月13日(水)	大分県立芸術文化短期大学 人文棟大講義室	大分県立芸術文化短期大学
総合	第44回大分県高等学校総合文化祭県北・ 久大会	11月14日(木)～11月15日(金)	宇佐市文化会館ウサノピア	大分県高等学校文化連盟
総合	第46回鶴崎芸能文化祭	11月24日(日)	鶴崎公民館	鶴崎芸能文化協会
総合	第29回 宇佐市民芸術祭	12月1日(日)	宇佐市文化会館 ウサノピア	宇佐市文化協会
総合	第30回 宇佐市民文化祭	12月2日(月)～12日(木)	宇佐市文化会館 ウサノピア	宇佐市文化協会
文化一般	名探偵コナン科学捜査展	9月14日(土)～11月10日(日)	大分県立美術館 1階展示室A	名探偵コナン科学捜査展大分展 実行委員会
文化一般	若宮楽奉納(中秋祭)	9月15日(日)	杵築若宮八幡社境内	若宮楽保存会
文化一般	「超」仕事力実践特講	石渡 嶺司氏 11月9日(土) 土井 英司氏 11月23日(土)	大分県立芸術文化短期大学 人文棟102教室	大分県立芸術文化短期大学
文化一般	鉄道模型大運動会2019	12月13日(金)～15日(日)	大分県立美術館	(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団

部門	行事名	実施日	会場	主催者
----	-----	-----	----	-----

(県関係行事 再掲あり)

(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団

音楽	スポーツと音楽 オークストラコンサート	9月29日(日)	iichiko グランシアタ	(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団
音楽	ワンコインリレーコンサート Vol.1 声楽アンサンブル イル・デーヴ	10月2日(水)	iichiko 音の泉ホール	
音楽	小林道夫チェンバロリサイタル事前レクチャー	10月26日(土)	iichiko Space Be リハーサル室	
音楽	iichiko グランシアタ・ジュニアオーケストラ 竹田高校器楽部ジョイントコンサート	10月27日(日)	グランツたけた 廉太郎ホール	
音楽	ワンコインリレーコンサート Vol.2 和太鼓+コンテンポラリーダンス	11月2日(土)	iichiko 音の泉ホール	
音楽	音楽と科学レクチャー #4 音をみる、音をきく、音をさわる	12月1日(日)	iichiko 音の泉ホール	
演劇	iichiko presents 宝塚歌劇宙組全国ツアー 大分公演	9月12日(木)	iichiko グランシアタ	(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団
演劇	劇で恋するワークショップ	9月14日(土) 9月15日(日)	iichiko Space Be 県民ギャラリー	
演劇	劇で恋するワークショップ	11月23日(土・祝) 11月24日(日)	iichiko Space Be 県民ギャラリー	
演劇	ミュージカル体験ワークショップ in 佐伯	12月14・15日(土・日) 12月21・22日(土・日)	佐伯市民会館	
文化一般	鉄道模型大運動会2019	12月13日(金)～15日(日)	大分県立美術館1階アトリウム	(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団

大分県立美術館

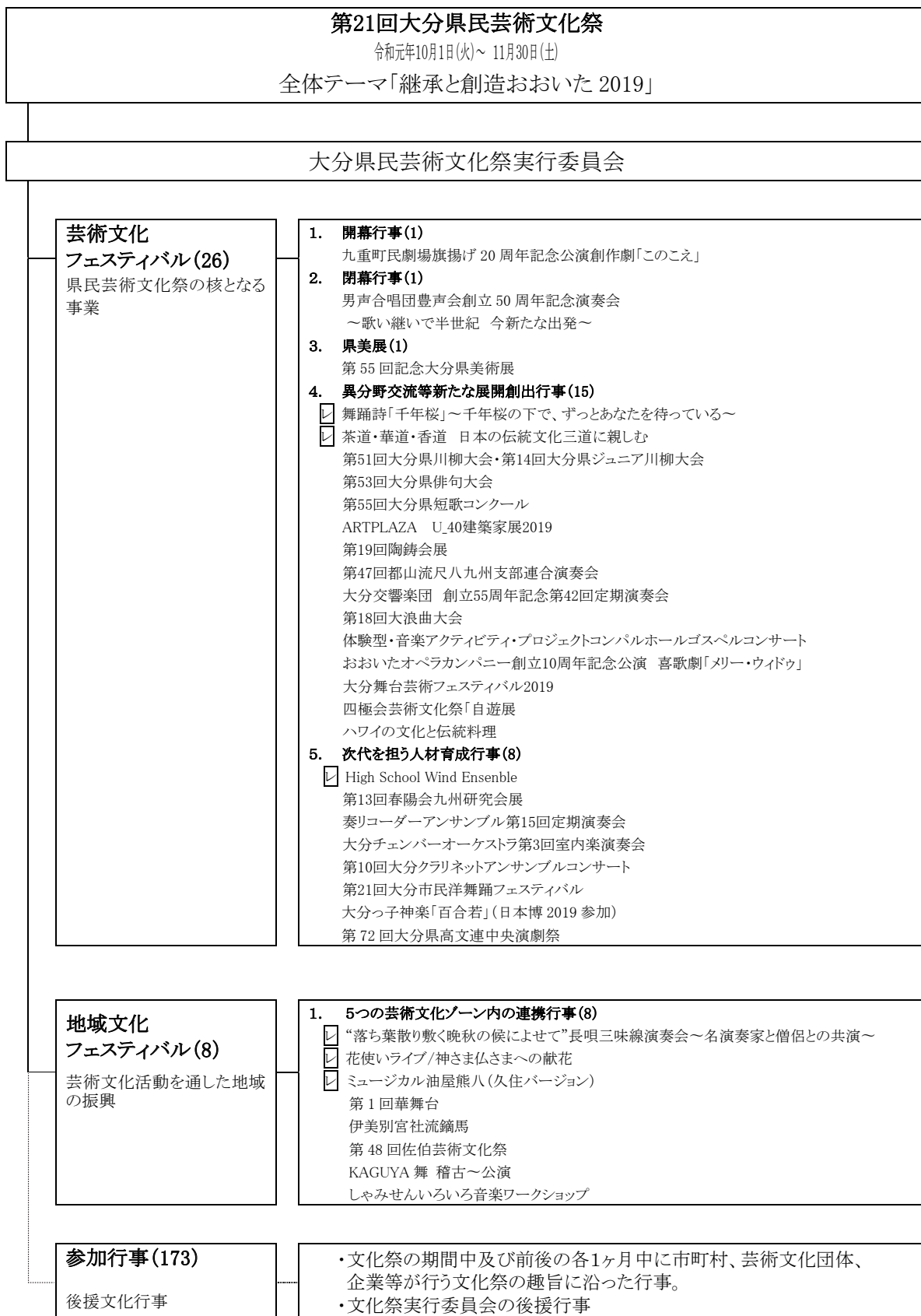
美術	ムーミン展	6月29日(土)～9月1日(日)	1階展示室A	ムーミン展大分展実行委員会
美術	コレクション展Ⅲ OPAM アニマル★パラダイス	8月9日(金)～9月23日(月)	3階コレクション展示室	大分県
美術	ART SCRUM ラグビーは、アートだ。	8月16日(金)～8月25日(日)	1階アトリウム	(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団ほか
美術	江戸浮世絵の黄金時代 The Ukiyo-e 歌川派—豊春から国芳、広重まで	9月20日(金)～10月27日(日)	3階展示室B	歌川派展実行委員会
美術	日本の美意識 一刀剣と金工一	9月27日(金)～10月22日(火)	3階コレクション展示室	日本の美意識展実行委員会
美術	大分×ウェールズ友好交流 The Art of Wales 展	9月27日(金)～10月27日(日)	1階アトリウム	(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団ほか
美術	コレクション展Ⅳ 福田平八郎 対 宇治山哲平—和洋の眼	10月25日(金)～12月3日(火)	3階コレクション展示室	大分県
美術	コレクション展Ⅴ 旅する美術	12月6日(金)～2月4日(火)	3階コレクション展示室	大分県
美術	岡本太郎展	12月26日(木)～1月24日(金)	1階展示室A	大分県立美術館ほか
文化一般	名探偵コナン科学捜査展	9月14日(土)～11月10日(日)	1階展示室A	名探偵コナン科学捜査展大分展 実行委員会

大分県立歴史博物館

文化一般	企画展「大分の近代日本画 —中津・宇佐ゆかりの作家を中心に—」	8月16日(金)～9月8日(日)	大分県立歴史博物館	
文化一般	特別展「来豊者 一彼らが見たおおい—」	9月27日(金)～11月10日(日)	大分県立歴史博物館	
文化一般	企画展「日本刀の美 —生き残った名刀—」	11月22日(金)～1月13日(月祝)	大分県立歴史博物館	

／ 第21回大分県民芸術文化祭の概要 ／

■構成図



☒ はレガシー枠事業です。

第21回大分県民芸術文化祭から、行事区分が新しくなりました。

国民文化祭、全国障害者芸術・文化祭の成果を継承すると認められる行事を対象に【レガシー枠】が設けられ、実行委員会負担金の率や限度額が拡充されました。

【負担金を受けようとする行事の内容・負担率】

※限度額 行事の採択数によって変わります。あくまで上限額で、この額が支給される訳ではありません。

文化祭行事区分	行事内容	負担率	※1行事の限度額
開幕行事	文化祭の開幕を飾るイベント	負担対象経費の5分の4以内	予算の範囲内
閉幕行事	文化祭の閉幕を飾るイベント	負担対象経費の2分の1以内	100万円
県美展	長い歴史と実績をもつ文化祭の中心的イベント	負担対象経費の2分の1以内	100万円
異分野交流等 新たな展開創出行事	【レガシー枠】異分野間、団体間の交流促進や外部講師の招聘などにより、新たなチャレンジを行う複数の団体の共催による芸術文化行事	負担対象経費の3分の2以内	80万円
	(旧 ジャンル別行事) 分野ごとの鑑賞機会の提供や練習成果の発表となる行事	負担対象経費の2分の1以内	40万円
次代を担う人材 育成行事	【レガシー枠】後継者や若者など次世代を担う人材育成を主たる目的として行う行事で、複数の団体の共催によるもの。	負担対象経費の3分の2以内	60万円
	(旧 若者、研修会事業) 若者が中心となって企画する行事、知識や技術の普及向上を図るための研修会など	負担対象経費の2分の1以内	30万円
5つの芸術文化 ゾーン内の連携行事	【レガシー枠】国民文化祭、全国障害者芸術文化祭の5つのゾーンテーマ（※参照）を継承し、地域の特色を県内外に発信できるものや行事への参加により伝統文化等の理解が深められるもの	負担対象経費の3分の2以内	80万円
	(旧 地域文化行事) 市町村や地域の文化団体等の地域文化の活性化のために行うイベントや地域固有の文化・伝統文化の鑑賞機会を提供するものや活動成果の発表となるもの	負担対象経費の2分の1以内	60万円

※5つのゾーンテーマ 「出合いの場」（大分市、別府市、由布市）、「祈りの谷」（豊後高田市、杵築市、宇佐市、国東市、姫島村、日出町）、「豊かな浦」（佐伯市、臼杵市、津久見市）、「耕す里」（竹田市、豊後大野市）、「水の森」（中津市、日田市、九重町、玖珠町）

■全体テーマ 継承と創造おおいた2019

■開催期間 令和元年10月1日（火）～11月30日（土）（参加行事は9月1日～12月31日）

■開催地 県内各地

■事業総数 207行事

（内訳）ア 芸術文化フェスティバル 26行事

イ 地域文化フェスティバル 8行事

ウ 参加行事 173行事

■行事参加者総数 17,832人

■観覧者総数 327,908人

【参考】 第13回（平成23年度）からの実績

開催回数及び 年度	第20回県民 芸術文化祭 国民文化祭	第19回	第18回	第17回	第16回	第15回	第14回	第13回
行事種類	H30	H29	H28	H27	H26	H25	H24	H23
芸術文化フェスティバル		28	31	29	30	26	27	27
地域文化フェスティバル		8	6	7	6	9	6	6
参加行事		180	195	177	192	188	194	172
合 計	482	216	232	213	228	223	227	205
行事参加者総数	164,111	25,411	72,844	157,403	38,271	136,140	25,557	27,315
観覧者等総数	2,593,699	246,356	233,389	347,041	276,953	345,172	501,505	332,071

開幕行事 準備OK

作・演出の市村啓二に聞く

今年の県民芸術文化祭の開幕行事は九重町民劇場の創作劇「このこえ」(大分合同新聞社後援)。12日午後2時から、大分市のいいちグランシアタで上演する。同劇場の旗揚げ20周年を記念する公演でもあり、時松孝子代表をはじめ、6〜74歳の劇団員ら27人が出演。20年の歴史を振り返った架空の物語は、歌ありダンスありのミュージカル。作・演出する市村啓二に話を聞いた。



県民芸術文化祭 12日に九重町民劇場が創作劇

市出身、東京在住。劇団「ふくろ」の代表。代表作は「このこえ」(大分合同新聞社後援)。12日午後2時から、大分市のいいちグランシアタで上演する。同劇場の旗揚げ20周年を記念する公演でもあり、時松孝子代表をはじめ、6〜74歳の劇団員ら27人が出演。20年の歴史を振り返った架空の物語は、歌ありダンスありのミュージカル。作・演出する市村啓二に話を聞いた。

笑い、泣き、ハッピーに



グランシアタの舞台稽古で指導する作・演出の市村啓二(中央)

町民劇場と市村の出合いは2年前。日田市市民ミュージカルに客演や演技指導をしていた市村の作・演出を依頼した。「ミュージカルで町おこし」というききた。台本を書くのがndの上演が同市でお願いを受け、昨年暮れに町楽しかったといきさつを8)まで。

語る。

4月に脚本が出来上がり、5月の連休明けから練習を開始した。市村は毎月1回、東京から町入りして集中的に演技指導。在京時はインターネットなどを駆使して演出をしている。タイトルは、言葉に託した思いを声に出して人に届けるという意味を込めた。九重町が舞台だが、大分県、日本全国に通じるテーマ。笑って泣いて最後はハッピーエンド。出演者は皆が本気で一生懸命。リハーサルでグランシアタの舞台にも立つて準備は万端。今までの町民劇場とはちょっと違うカラーをお見せしたい」と市村。

大分合同新聞 2019.10.4 (夕)

第21回県民芸術文化祭開幕行事、九重町民劇場「このこえ」の舞台=12日午後、大分市のいいちグランシアタ、撮影・椎原新二



感動呼ぶ開幕劇

県民芸術文化祭

第21回県民芸術文化祭の祭と全国障害者芸術・文化開幕行事、九重町民劇場時祭でミュージカル「大河を渡る」を上演。県関係者に「このこえ」が12日、大分市のいいちグランシアタであった。同劇場の旗揚げ20周年を記念する舞台で、東京在住の俳優・演出家の市村啓二が書き下ろした新作ミュージカル。6〜74歳の劇団員ら27人が出演。感動のステージを繰り広げた。同劇場は昨秋の国民文化祭でも上演する。

「このこえ」は11月30日と12月1日に、九重文化センターでも上演する。

大分合同新聞 2019.10.13 (朝)

県美展



作品を鑑賞する来場者＝19日午前、大分市の県立美術館

個性豊かな1034点 県美展書道展始まる

第55回興業美術展覧會（東京）
（興業美術會、大分市立第一
開館）
開館は十月廿日。九月十九日、大
分市赤町の新興業美術會の建
つた。會と公衆の親睦を
やめ、秋の年一回展覧會と
やわすれ、入選する計八
十四点を展示してゐる。
秋の年一回展覧會を一本とし
て開かれるものとする展覽
が開始した。

公衆の都合で日曜日、金
曜の部は二十四から一展示
習を以て、十一月一日まで
漢字、かな、調子と、近
代美術、大字書、彫刻

劉孝、前衛の計〇・〇八
点會員の部及び七・四點、公
衆の部六・四點が出展さ
れた。訪れたところが臨時展
覧作品をしごくりと鑑賞し
ていた。

審査したところ国立博物館
の審査員私益は「全面的に
にべろが悪い。特種學科
は実害だ」と上野美術館長
とした。興業協会常理委員会
の松崎六郎議長は「興業
の繪が年一回展覧會と異なり
會員と公衆の作品が、互に
並ぶ。互に刺激を受け合ふこ
と」云々。

観覧料は、一般五〇〇円、
高校・大学千〇〇円、中
学生以下半額。書道部職員
以上は作例紙を以て観覧
の部が初日午後七時から
會員の部が翌日午後九時か
らの、翌日午後七時からの
二回。いずれも展示不爲で
ある。

大分合同新聞 2019.11.19 (夕)

レベル高い482点 展覧会写真展



さまざまな作風の写真が並ぶ会場＝3日、大分市の県立美術館

第1回展覧会、写真展
(泉果実園、大分県新
聞社主催) 大分市
中津町の栗生商店で、日大
分市分校の学生が協賛で、大
分市入選作品100点、一般
入選作品100点、二、三
点を展覧している。人物や
風景、動物物などを交えて
した作品も風景写真と見取
つたような絵画調の作品も
で、幅広いテーマの写真を並
べて展示。8月15日、

大分合同新聞 2019.12.3 (夕)

観覧料は一般500円、高校・大学生300円、小学生以下無料。6日午後時から同部会役員による品解説、8日午後2時から入賞・入選者の表彰式が行われる。

感性光る585点



作品を鑑賞する来場者＝10日、大分市の県立美術館。撮影・佐藤裕司

[illegible]

役員が解説する作品鑑賞会、15日午後1時半から入賞者の表彰式がある。観覧料は一般500円、高校・大学生300円。中学生以下無料。

大分合同新聞 2019.12.10 (夕)

県美展に7人入賞



県美展で入賞した芸術緑丘高美術科の7人

日洋彫工展で芸術緑丘高美術科生

昨年の5人に続く快挙

県美術協会主催の第55回記念展「美術暦日洋彫工展」の一節として、芸術緑丘高（大分県）美術科の生徒が7人入賞した。昨年の54回展の一般最高賞（黒知事賞）を占む5人に続く快挙で、若い力が県内の美術界を活動させている。県美術暦日洋彫工展は例年、同市寿町の県立美術館で開かれていた。

今回入賞したのは、洋館部門の国東市長賞で平野和奈さん(18) 3年・大東中出身、佐伯市長賞で高橋たなひさん(18) 3年・南大分出身、玖珠町長賞で楳田麻琴さん(17) 3年・大木麻琴さん(17) 3年・大分大付属中出身、OB賞で柴田莉奈さん(18) 3年・城南中出身、豊後大野市長賞で平野杏さん(17) 2年・東陽中出身、布市市長

夏から準備「貴重な経験」

を渡ひ、構図などを決め、夏から準備を進めたといふ。出品しを運向に入賞した高橋さんは「3年間で、確実な美力は上つてきただ、多くの点に見てもあることは則へる感がある」と話した。3年の4人は進年から美術系の大学に進学し、アティストを目指す。

同高美術制作展「展」の2日、大分市美術館と白鶴工事には美術科の3年生2人が出品、入賞で、彼等は計10人上った。美術科長の沙田敬治氏は「美術で最大の展覧会への出品を目標にすることは、チャレンジ精神も付いていゝ機になつてゐる」と話してゐた。

（小田原 剛）

(小田原大岡)

大分合同新聞 2019.12.17 (朝)



入選者の講評を聞く参加者

阿部さん県知事賞

県川柳大会

県番傘川柳連合会主催の第51回県川柳大会・第14回ジュニア川柳大会（大分合同新聞社後援）が14日、大分市のJCOMホルトホール大分であった。川柳愛好家約60人が参加した。安部征二会長のあいさつに続き、宇佐市の佐藤第一病院長の田畑正久さんが講演。句会では参加者が「マナー」「乗る」「子ども」

など計6題にそれぞれ2句ずつ投句した。最高賞の大会賞・県知事賞は阿部笑美さん（杵築市）の「この人と居る今までもこれから」（課題「ちぎる」）に決まった。ジュニア大会は「虫」を課題に事前に募集。119句の中から、最高賞の金賞には鈴木姫花さん（由布市湯布院中3年）の「虫だつて頑張っている生きること」が選ばれた。

大分合同新聞 2019.10.15（夕）

小1・内山さん
県知事賞に輝く

県俳句大会

第53回県俳句大会（県俳句連盟主催、大分合同新聞社後援）が4日、大分市のJCOMホルトホール大分であった。約130人が参加した。

開会式の後、事前に審査した小中学生の部の入賞作品を発表。2212句の応募があり、内山実桜さん（豊後高田市桂陽小1年）のはじめのおとまりをしたなつやすみ」が最高賞の県知事賞に選ばれた。65歳以下か、句歴5年以下の人が対象の新人賞は、衛藤日出子さん（竹田市）に贈られた。句会では阿部正調会長ら12人が選者を務め、古川みつよさん（津久見市）の「茶の花や村は静かに老いてを」が県知事賞に決まった。



真剣に選句に取り組む参加者

大分合同新聞 2019.11.5（朝）

最高賞に藤野さん
大仲さん選ばれる

県短歌コンクール

第55回県短歌コンクール（県歌人クラブ主催、大分合同新聞社後援）が17日、大分市のJCOMホルトホール大分であった。約80人が参加した。

同クラブの伊勢方信会長が「結社を超えた研さんの場を有効に過ごしてほしい」とあいさつ。事前に集まった「七首詠の部」と「一首詠の部」の作品について、伊勢会長ら7人の選者が講評した。

「七首詠の部」は、最高賞の県知事賞に藤野和子さん（日出町）の「縫えるかしら」が、「一首詠の部」の最高賞の県議会議員賞には大仲敏明さん（国東市）の「月の出に合わせ出で立つ川舟が篝火をだき安岐川のぼる」が選ばれた。



作品について意見を述べる参加者

大分合同新聞 2019.11.18（朝）

書と舞が融合「千年桜」



創作舞踊詩「千年桜」の一場面＝23日夜、大分市のJCOMホルトホール大分

大分市で公演
書道と舞踊が融合した公演「千年桜」(大分合同新聞社共催)は23日、大分市のJCOMホルトホール大分

分で開かれた。日本舞踊の花柳嘉恵(東京都、大分市出身)、コンテンポラリーダンスの秋月淳司(由布市)と、西村桃蔵(大分市)ら県内の女性書道家が、ジ

も同ホールで開かれる。公演は24日午後2時から

ヤンルを超えてコラボレーションした。

会場には書道家20人の「桜」をテーマにした作品を展示し、独特の空間を演出。メインの創作舞踊詩「千年桜」は、東日本大震災で津波後も残っていた桜の話に基づいた作品。「桜」の文字の前で嘉恵と秋月が、シンクロして幻想的に舞い、津波で引き裂かれた男女の哀感を表現した。西村らも登場し書をしたためるパントマイムで舞台を彩った。嘉恵、秋月によるソロのステージもあった。

大分合同新聞 2019.11.24 (朝)

大分にゆかりのある40歳以下の建築家による展覧会「U-40建築家展」が20日まで、大分市のアートプラザで開かれている。今年で10回目。入場無料。10回目を記念して、40歳以上の卒業生の作品展も開催している。同展の立ち上げに尽力した伊藤憲吾建築設計事務所(大分市)の伊藤憲吾さんがこの10年を振り返った。

「U-40建築家展」に寄せて

伊藤憲吾

意欲ある若手 成長の場



「建築を設計すること」をテーマに若手建築家の作品が並ぶ＝大分市のアートプラザ

文化

ぶんか

展覧会が今年で10回目を迎えたことは、2010年の初回から参加した者として感慨深い。この展覧会を始める際に決めたのは「40歳以下の若手建築家」と「大分にゆかりのあること」にすることだった。

スポーツでは40歳以下は呼ぶことに決めた(当時の本音を言えば40歳以上のベテランと並べられたいと願ったものじゃないという気持ちもあったが)。

そして大分に縁がある人としたのは、この地に愛情を感じていることを重んじ、出展できなかった。建築は地域こた

大分市出身で、今年のプリッカー賞を受賞した磯崎新先生も生まれ持った建築家だったわけではなく、さまざまな状況が重なって建築家の道を歩まれたはずだ。

その磯崎先生が30代の時に設計されたアートプラザでU-40がこれからも続き、大分の建築家文化がこれからも培われることを期待したい。

大分の建築家文化はしっかりと意欲ある若手が次々と育っている。これから全国から期待される場所として成長を続けてほしい。ただ、一つの願望があるなら、自分自身が40歳以上にならないうちに、出展できなくな

大分合同新聞 2019.10.19 (朝)

バイオリニスト・広津留すみれ出演



定期演奏会へ向け練習するメンバー＝大分市

みれを迎える。

「協奏曲」、これまで演奏したい」と話していた。チケットは、概し5000円(当日3000円高)、学断念してきたが、節目の会に挑戦することを決めたフランクの「交響曲二短調」、山田は「フランクの曲は団にとって新しい挑戦。来てくれた皆さんに楽しんでいただくような演奏をし(9583・8567)へ」。



最優秀賞を受賞した三重総合

三重総合が最優秀
県高文連中央演劇祭
第12回県高文連中央演劇祭（大分合同新聞社後援）が9、10の両日、大分市のJCOMホルトホール大分であった。県内の高校11校が出場。最優秀賞に三重総合

合の「ながめせしまに〜チヤルカの巴」が選ばれた。県高校文化連盟などの主催、三重県立文化センターの角隅（一郎教師）と部員らで構成する「O・M・E@F・I・E・R・R・I」が制作した。12月25、26の両日に宮崎県で開かれる九州大会に出場する。

その他の成績は次の通り。

▽優秀賞 大分県府「はせらせら」など、大分西「さながら、パイパー、また明日」、別府緑青

▽部活問題? ▽優良賞 爽風館
▽曇りのち雨 時々晴れ、日田
三限 Country Side
e、福徳学院 星の牛まれる場
所、大分鶴崎 あなたの魂いた
だきます、大分東明 水筒とな
る、安心院 見えつぱり家族、
大分国際情報大 見つけまかせ
▽創作脚本賞 山下乃依 爽風館
▽審査員特別賞 爽風館 大分西

大分合同新聞 2019.11.11 (朝)

油屋熊八を題材にしたミュージカルのリハーサルに臨む出演者＝竹田市久住町



熊八+久住

きょう子どもミュージカル

油屋熊八（1863～1935年）を題材にした子どもたちのミュージカル（大分合同新聞社後援）が21日、竹田市久住町のくじゅうサンホールである。奇抜なアイデアを駆使し、別府観光の礎を築いたことで知られる熊八。竹田市公演にちなみ、久住高原を含む広域観光の実現に尽力した姿も描いている。

題名は「Shiny Uncle（シャイニー・アングル）」ミュージカル油屋熊八。大分市のダンススタジオ「ジオナス」などが制作し、2017年から別府市や玖珠町などで披露してきた。

今回は特別バージョンとして、旧久住町の郵便局長と町長を務めた工藤元平（1889～1968年）も登場。油屋と工藤が別府から久住、阿蘇を通じて長崎までつなぐ観光ルートや、九州横断道路の建設を提唱するシーンも入れた。同ホールで19日夜にリハーサルがあり、小学3年から高校2年までの17人が動きを確認した。熊八を演じる大分市坂ノ市中1年の新宮昭さん（13）は「逆境を明るく乗り切る姿を表現する」。工藤役の同市大在中1年の清家航さん（12）は「役作りで2人の功績を学び、すごさを感じた」と話した。

ステージには竹田市子どもたちも登場する。竹田中1年の後藤知輝さん（12）は民謡「久住高原の唄」を作詞・作曲した弁護士の下杉磨役で出演。「雄大な自然が広がる高原をイメージしてもらえらるるに歌い上げる」と意気込む。都野保育所の9人は太鼓の演奏で盛り上げる。

ミュージカル久住実行委員会の加藤和子委員長（69）＝市内久住町久住＝は「地域の歴史を知って誇りを持つてもらう機会にしたい」と来場を呼び掛けている。会場ではパネル展もある。午後2時開演。入場料は千円。問い合わせは久住公民館内の久住文化協会事務局（☎0974・76・0717）。（原田宏一）

広域観光提唱の姿描く

大分合同新聞 2019.10.22（朝）

幻想的な空間演出
長唄・三味線演奏会
10日、富貴寺で

豊後高田市田染路の富貴寺（河野英信住職）で10日、第21回県民芸術文化祭の午後6時半から、ライトアップイベント「長唄・三味線演奏会」がある。大分市の長唄さくら会が六郷満山寺院の僧侶や別府市の立命館アジア太平洋大（APU）の留学生らと共演。幻想的な空間を演出する。

国宝大堂前にステージを設置。メインの「勸進帳」では同会の演奏に合わせて、副住職の河野順祐さんら僧侶たちが声明を披露する。APUの留学生らは「さくら」「荒城の月」などの名曲を三味線で奏でる。

4日に会場の下見に訪れた同会の杵屋六綱也代表は「国宝の前で演奏するのは素晴らしい経験になる」と



国宝大堂前で共演予定の（左から）杵屋六綱也代表、河野順祐副住職ら

話した。

共催行事。入場料は高校生以上500円、小中学生150円。問い合わせは同寺（☎0978・26・3189）。

大分合同新聞 2019.11.7（朝）



豊穰への祈り込め

伊美別宮社
やぶさめ

国東市国東町の伝統行事「伊美別宮社やぶさめ」(伊美別宮社やぶさめ)が15日午後、国東市国東町の伊美別宮社、撮影・元木隆介氏、町内伊美の同社で奉納された。地元の男性が馬上から矢を放ち、五穀豊穣や家内安全を祈った。

射手の山口也さん(22)は、市消防署が武家の装束(鎧)を着て、馬場、櫓門前の直線路を走り、約15m四方の的を狙った。6本中5本が命中、参拝者から大きな歓声が上がった。

山口さんは「一本目緊張した。来た人が喜んでくれてうれしかった」と話した。(広瀬悠二)

大分合同新聞 2019.10.16 (朝)

閉幕行事

昨年の県合祭で歌声を披露する豊声会



30日、記念演奏会

豊声会 半世紀の成果を披露

県内各地で開催中の第21回県民芸術文化祭の閉幕行事「豊声会」(豊声会)が、大分合同新聞社後援の「30日、記念演奏会」(大分合同新聞社後援)は30日午後、大分市のいこくプラザシアターで開かれる。「歌い継いで半世紀、いま新たな出発」をテーマに、50年の成果を披露し新しい一歩とする。

プログラムは「豊声会愛唱歌集」、「男声合唱とピアノのための『唱歌の四季』」、「特別企画の創立50周年記念曲『男声合唱とピアノのためのメドレー』(豊の国歌めぐり)」、「男声合唱組曲『石橋の町』」の4部構成。特別企画は、豊後水道が流れる讃岐など、さまざまな曲をメドレーで掲げる。懐かしい唱歌や郷土生んだ作家の曲などを披露し、大分の魅力あふれる文化を発信する構成となっている。合唱は、同員32人が出演。指揮は、土谷正公、ピアノは加藤晴香と賛助出演の橋本詠子が担当した。「豊声会愛唱歌集」の想い出の歌をもう一度「開幕」。「男声合唱とピアノのための『唱歌の四季』」は三善寛編曲の「朧月夜」などの名曲を届けた。特別企画の「創立50周年記念曲」では深田宏一の編曲による「関の鯛釣り唄」や「荒城の月」など、豊の国の歌をメドレーで、情感たっぷりに披露。最終ステージは宇佐市院内町の石橋を題材にした合唱組曲をしっかりと歌い上げた。

大分の魅力を伝えた演奏を約1100人の聴衆が堪能。盛んな拍手と「ブラボ」の声を送っていた。

同員32人が出演。指揮は土谷正公、ピアノは加藤晴香と賛助出演の橋本詠子が担当した。「豊声会愛唱歌集」の想い出の歌をもう一度「開幕」。「男声合唱とピアノのための『唱歌の四季』」は三善寛編曲の「朧月夜」などの名曲を届けた。特別企画の「創立50周年記念曲」では深田宏一の編曲による「関の鯛釣り唄」や「荒城の月」など、豊の国の歌をメドレーで、情感たっぷりに披露。最終ステージは宇佐市院内町の石橋を題材にした合唱組曲をしっかりと歌い上げた。

大分の魅力を伝えた演奏を約1100人の聴衆が堪能。盛んな拍手と「ブラボ」の声を送っていた。

大分合同新聞 2019.11.15 (夕)

熱唱 大分の魅力

県民芸術文化祭が閉幕

第21回県民芸術文化祭の会、歌い継いで半世紀、閉幕行事、男声合唱団豊声会、新たな出発」(大分合同新聞社後援)が30日、大分市のいこくプラザシアターで開かれた。

同員32人が出演。指揮は土谷正公、ピアノは加藤晴香と賛助出演の橋本詠子が担当した。「豊声会愛唱歌集」の想い出の歌をもう一度「開幕」。「男声合唱とピアノのための『唱歌の四季』」は三善寛編曲の「朧月夜」などの名曲を届けた。特別企画の「創立50周年記念曲」では深田宏一の編曲による「関の鯛釣り唄」や「荒城の月」など、豊の国の歌をメドレーで、情感たっぷりに披露。最終ステージは宇佐市院内町の石橋を題材にした合唱組曲をしっかりと歌い上げた。

大分の魅力を伝えた演奏を約1100人の聴衆が堪能。盛んな拍手と「ブラボ」の声を送っていた。

第4ステージで男声合唱組曲「石橋の町」を歌う豊声会のメンバー



大分合同新聞
2019.12.1 (朝)

／ 大分県民芸術文化祭開催要綱 ／

1 開催趣旨

平成30年に開催された国民文化祭、全国障害者芸術・文化祭（以下国民文化祭等という）の成果を継承するため、県民の芸術文化活動の発表と鑑賞の機会を広く提供することにより、文化の香り高いクリエイティブ大分の実現をめざす大分県民芸術文化祭（以下「文化祭」という。）を開催する。

2 主 催

大分県民芸術文化祭実行委員会（以下「文化祭実行委員会」という。）、各行事の主催団体等

3 開催期間

原則として、毎年10月1日から11月30日までの2ヶ月とする。

4 開催地

開催地は、大分県内とする。

5 事業内容

文化祭実行委員会が主催、共催または後援する行事は次のとおりとする。

（1）芸術文化フェスティバル

芸術文化団体の活性化と芸術文化の発展に寄与する文化祭の核となる行事

① 開幕行事 文化祭の開幕を飾るイベント（文化祭実行委員会の主催行事）

② 閉幕行事 文化祭の閉幕を飾るイベント（ 同 上 ）

③ 県 美 展 長い歴史と実績を持つ文化祭の中心的イベント（ 同 上 ）

④ 異分野交流等新たな展開創出行事（文化祭実行委員会の共催行事）

・（レガシー枠）異分野間、団体間の交流促進や外部講師の招聘などにより、新たなチャレンジを行う複数の団体の共催による芸術文化行事

・分野ごとの鑑賞機会の提供や練習成果の発表となる行事

⑤ 次代を担う人材育成行事（文化祭実行委員会の共催行事）

・（レガシー枠）後継者や若者など次世代を担う人材育成を主たる目的として行う行事で、複数の団体の共催によるもの

・若者が中心となって企画する行事や知識や技術の普及向上を図るための研修会など

（2）地域文化フェスティバル

文化を通じた地域の振興に寄与する行事

① 5つの芸術文化ゾーン内の連携行事（文化祭実行委員会の共催行事）

・（レガシー枠）国民文化祭等の5つのゾーンテーマ（※参照）を継承し、地域の特色を県内外に発信できるものや行事への参加により伝統文化等の理解が深められるもの。

・市町村や地域の文化団体等の地域文化の活性化のために行うイベントや地域固有の文化・伝統文化の鑑賞機会を提供するものや活動成果の発表となるもの。

（3）参加行事

文化祭期間中及び前後の各1ヶ月中に市町村、芸術文化団体、企業等が行う文化祭の趣旨に沿った行事で実行委員会が負担金を交付しないもの。（文化祭実行委員会の後援行事）

6 経 費

文化祭（参加行事を除く。）の開催経費については、大分県からの補助金、主催団体の自己財源、及びその他収入をもって充てる。

附 則

この要綱は、平成17年度予算にかかる事業から適用する。

附 則

この要綱は、平成18年度予算にかかる事業から適用する。

附 則

この要綱は、平成19年度予算にかかる事業から適用する。

附 則

この要綱は、平成20年度予算にかかる事業から適用する。

附 則

この要綱は、平成21年度予算にかかる事業から適用する。

附 則

この要綱は、平成22年度予算にかかる事業から適用する。

附 則

この要綱は、令和元年度予算にかかる事業から適用する。

* 5つのゾーンテーマ

「出会いの場」（大分市、別府市、由布市）

「祈りの谷」（豊後高田市、杵築市、宇佐市、国東市、姫島村、日出町）

「豊かな浦」（佐伯市、臼杵市、津久見市）

「耕す里」（竹田市、豊後大野市）

「水の森」（中津市、日田市、九重町、玖珠町）

／ 大分県民芸術文化祭実行委員会委員名簿 ／

(令和元年・2年度)

令和2年2月21日現在

実行委員会

会 長	NPO法人大分県芸術文化振興会議理事長	戸口 勝司	
副会長	別府大学文学部特任教授	根之木英二	
委 員	大分合同新聞社マーケティング統括局ディレクター	甲斐 浩司	
〃	NHK大分放送局長	高橋 善行	
〃	OBS 大分放送 取締役報道制作局長	兼子 憲司	
〃	TOSテレビ大分 報道制作局長	園田 雅之	
〃	OAB 大分朝日放送 報道制作・事業担当 専務取締役	橋本 仁	
〃	エフエム大分 取締役総務部長兼放送部長	平山 玲	
〃	公認会計士	秦野 晃郎	監事
〃	国見アートの会代表・(株)涛音寮館長	和田木乃実	
〃	大分県教育庁文化課長	木下 敬一	
〃	大分県企画振興部参事監兼芸術文化スポーツ振興課長	秋月 久美	監事
〃	(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団経営統括監	首藤 圭	
〃	大分県民芸術文化祭企画部会長	清原 保雄	

企画部会委員名簿

部会長	大分合同新聞社客員論説委員	清原 保雄	
委 員	大分大学教育学部教授	田中 修二	
〃	NPO法人大分県芸術文化振興会議副理事長	土谷 正公	
〃	大分県芸術文化スポーツ振興課芸術文化振興班主幹(総括)	宮添 春彦	
〃	大分県民芸術文化祭実行委員会事務局長	清田 寛	

第21回大分県民芸術文化祭記録集

令和2年3月31日発行

【編集・発行】

大分県民芸術文化祭実行委員会

〒870-0029 大分市高砂町2-33 iichiko総合文化センター B1F

NPO法人大分県芸術文化振興会議内

TEL 097-536-0522 FAX 097-536-6188
